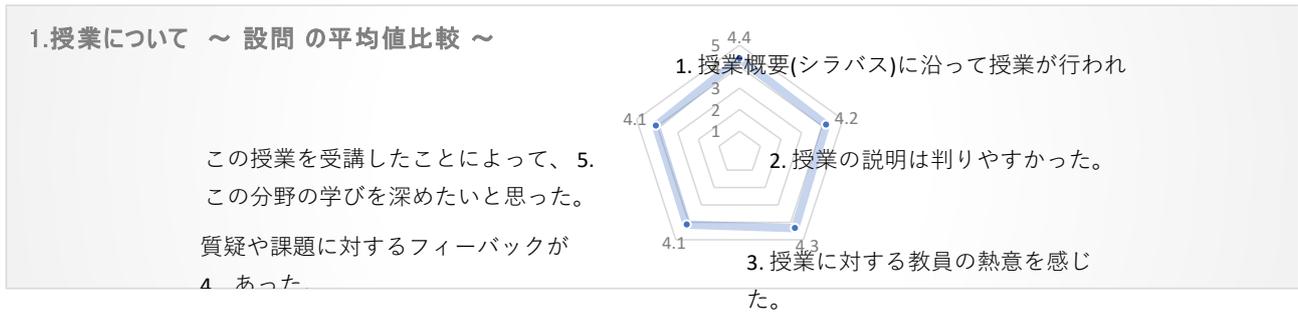
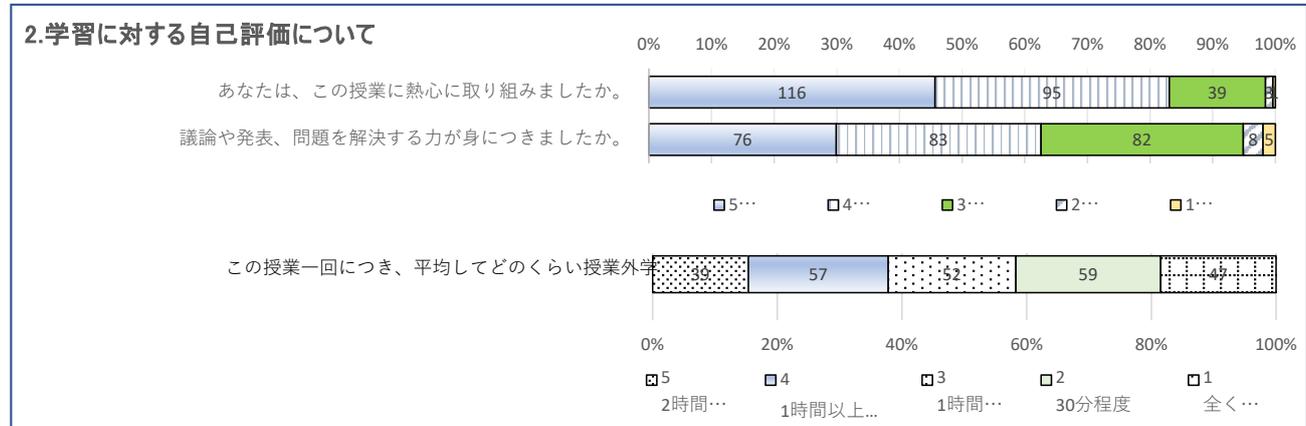


設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	133	84	37	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	113	83	53	4	1	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	129	85	38	0	2	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	113	74	58	7	2	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	97	87	60	9	1	4.1
総平均							4.2

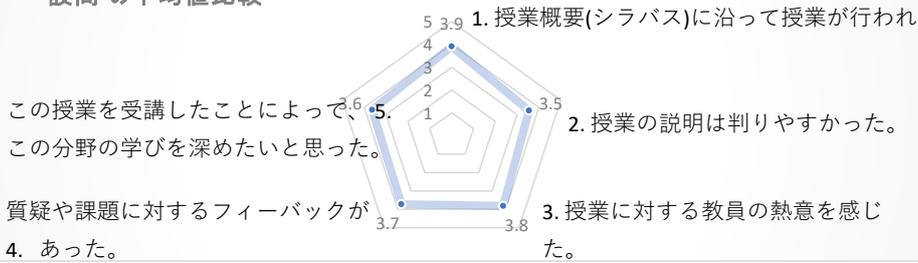


設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	116	95	39	3	1	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	76	83	82	8	5	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未 満	3 1時間 未 満	2 30分程 度	1 全く して いな い	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	39	57	52	59	47	2.9



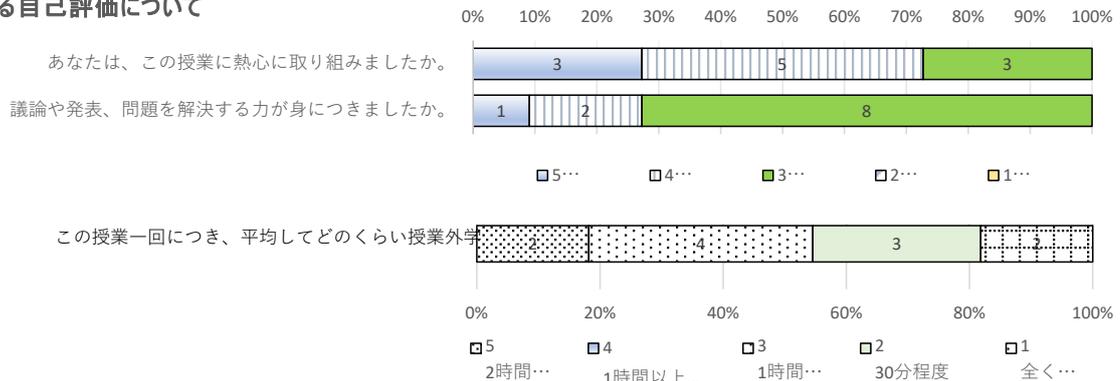
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	6	3	0	0	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	1	4	6	0	0	3.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	2	5	4	0	0	3.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	4	5	0	0	3.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	5	5	0	0	3.6
総平均							3.7

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	5	3	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	2	8	0	0	3.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	0	4	3	2	2.7

2. 学習に対する自己評価について



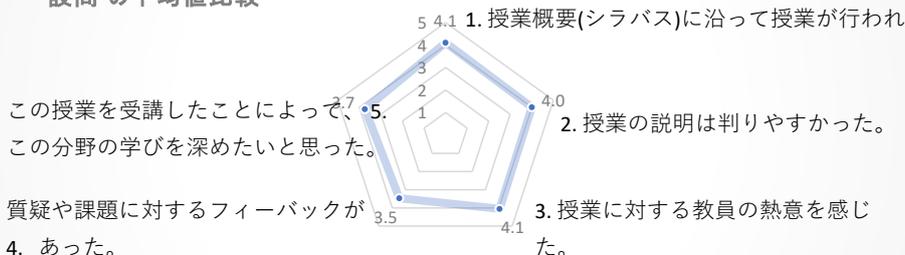
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 公衆衛生学は、栄養士関連領域においては極めて重要な応用学科目の一つで、その対象範囲は広範にわたっている。公衆衛生学 I では、公衆衛生に係わる基礎知識とわが国における公衆衛生の現状から、栄養士の職域における本学科目の重要性を自覚するところにポイントをおいて講義を進めた。アンケートの結果、講義に関わる設問 I の総平均は3.7ポイントで、前年度に比較し0.1ポイント低下しているが、各項目の評価がほぼ正五角形をなしており、従来年度と同様の評価と捉えている。

②課題と展望(授業改善方針)
 次年度においても、基本的には今年度の授業方式で、既存のシラバスに従い講義を実施したい。また、特に学生諸君には、事前に講義プリントを配布しておりますので、各自予習と復習に勉め、理解度を高めることに期待する。

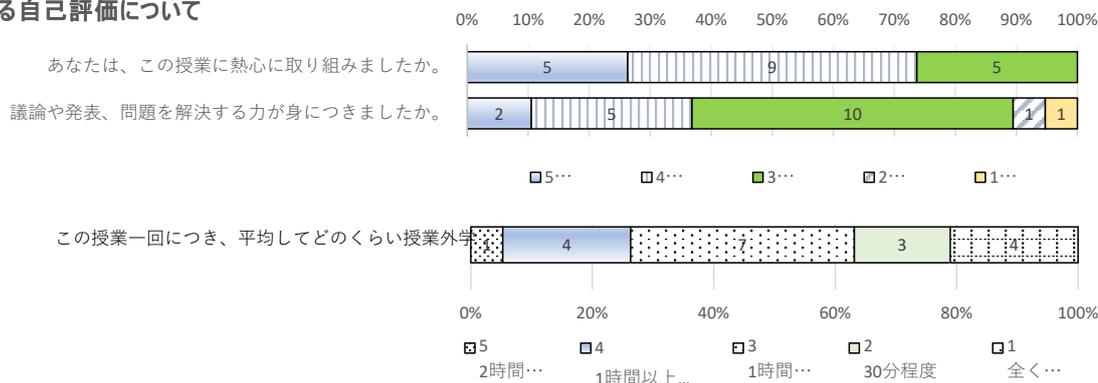
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	9	4	0	0	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	7	6	0	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	8	5	0	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	3	10	2	0	3.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	7	7	1	0	3.7
総平均							3.9

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	9	5	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	5	10	1	1	3.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	4	7	3	4	2.7

2. 学習に対する自己評価について

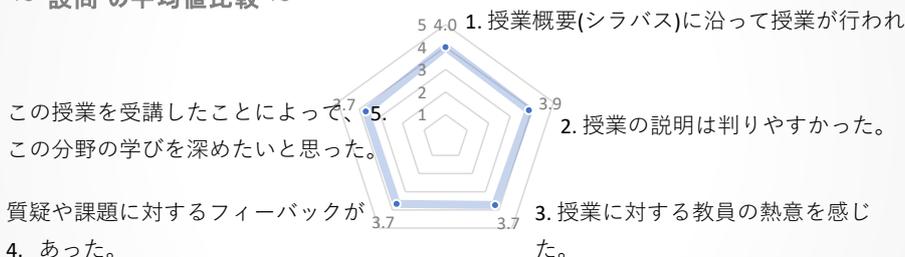


アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)
早めに講義と試験を済ませていただいたおかげで、年末の感染再燃も無事に乗り切れました。
- ②課題と展望(授業改善方策)
2023年度からは2019年以前と同様に講義などもできると存じます。

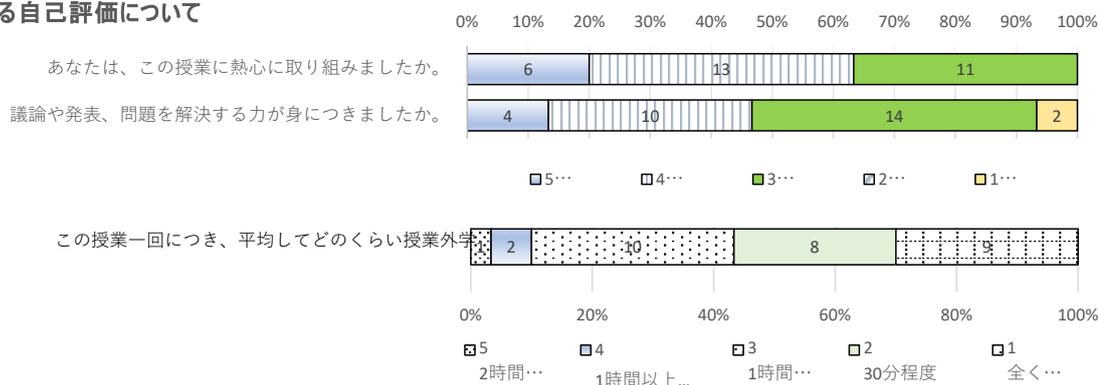
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	10	10	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	10	12	0	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	12	11	0	1	3.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	8	16	0	0	3.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	11	14	0	0	3.7
総平均							3.8

1. 授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	13	11	0	0	3.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	10	14	0	2	3.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	10	8	9	2.3

2. 学習に対する自己評価について



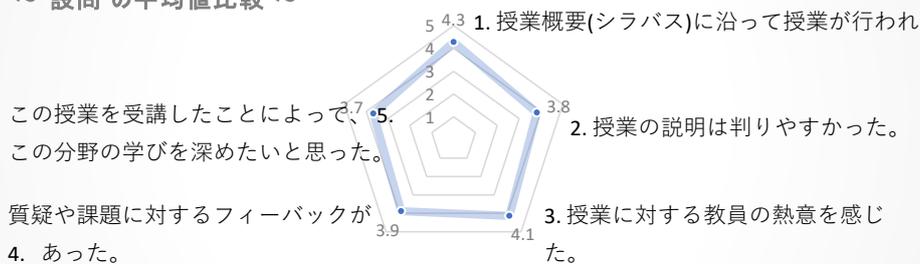
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 授業に関する設問における総平均が3.8とおおむね学修成果が得られたと思われる。また、学習に対する自己評価うち設問(1)が3.8と比較的熱心に授業に取り組んでもらえたと思われる。しかしながら、授業時間外学習の平均が2.3、「全くしていない」が多く、授業時間外学習がそれほどされていない結果であった。

②課題と展望(授業改善方策)
 授業に関する設問ではおおむね良好な評価となり、前期に担当した食品学総論から改善されていると考えられるため、継続していくよう努めたい。また、今回のアンケートでは「普通」の回答が比較的多いため、これらの評価が上がるようなさらに魅力的な授業展開を検討する必要がある。授業外学習を促すため、次年度は課題を提示してそれらのフィードバックも合わせて授業の質を改善していきたい。

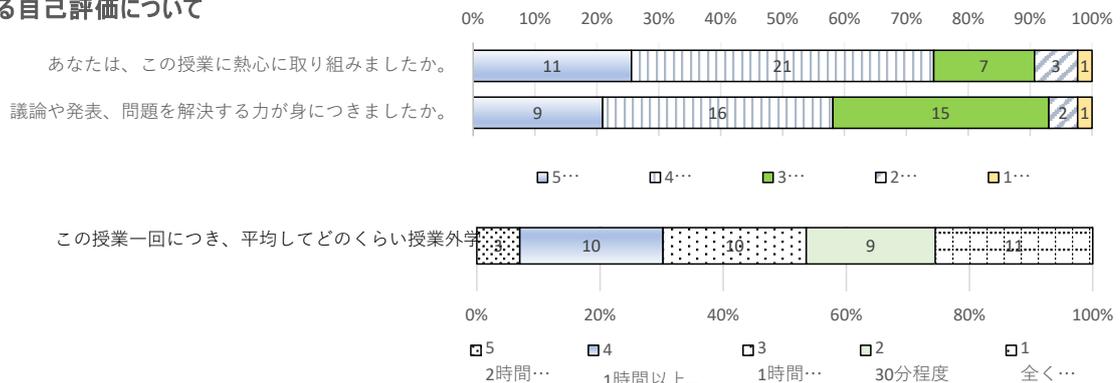
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	19	6	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	12	14	15	1	1	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	15	21	6	0	1	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	11	19	11	1	1	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	15	13	4	1	3.7
総平均							4.0

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	21	7	3	1	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	16	15	2	1	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	10	10	9	11	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

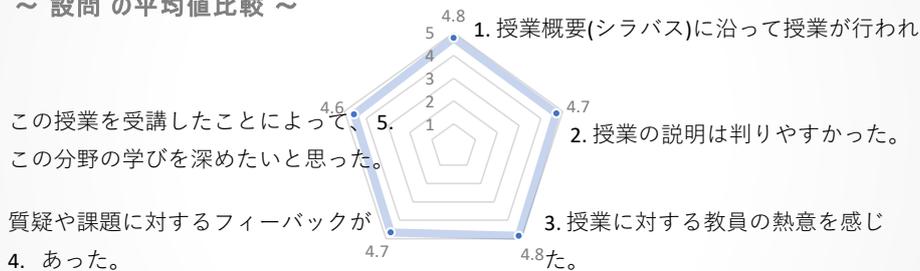
授業時間外学習についての取り組みの姿勢が今一つであった。受動的に学習する時間を設け、同時にフィードバックも可能とするため、アンケート集計のシステムを用いて課題提出としたが、今後は、間違えた問題についての解きなおしができるようにすべきだと考える。また、学習到達度が不十分な学生がほとんどであり、学習時間の確保に向けて、さらなる工夫が必要と考えられます。

②課題と展望(授業改善方策)

本科目は、興味がなければ取り組みづらく、学習内容も複雑で単に記憶するだけでなく、理解して応用につなげる力も身につける必要があります。臨床医学的な科目を履修していないため、2年前期に履修する臨床栄養学各論につながる授業内容とした。内容も範囲も多いため、今後さらに改善が必要だと考えます。学修内容を定着させるよう、繰り返し指導したが、学力差による指導方法の検討も必要だと考えております。

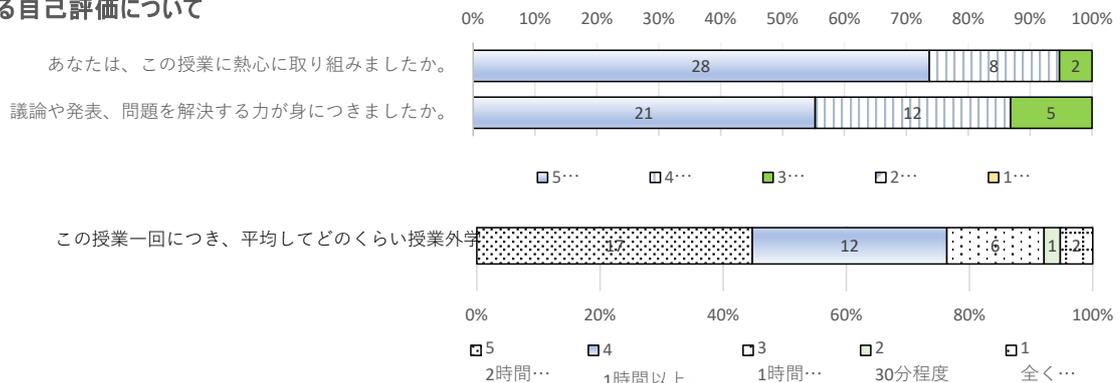
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	32	3	3	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	28	9	1	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	33	4	1	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	28	7	3	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	26	7	5	0	0	4.6
総平均							4.7

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	28	8	2	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	21	12	5	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	17	12	6	1	2	4.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

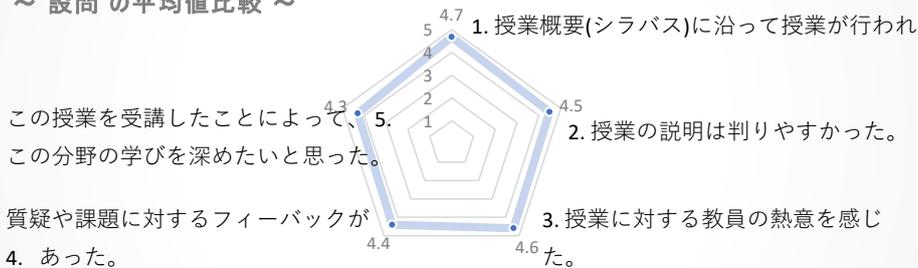
本年度の調理学実習Ⅱでは、総平均4.7の評価を得た。授業時間外学習として、各回の実習ノートの作成を行っており、復習する機会を多くとることができたことは、学生たちの学びにつながったのではないかと考える。実習ノートの作成は内容も多く、現代の学生たちにとっては、難しい作業であることも考えられるが、将来、栄養士として働くうえで、学習内容をまとめるという作業は重要なことであるため、学生たちの状況を観察しながら指導していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

学生の調理の知識や調理の技術以外にも、栄養士免許取得に向けての意識や態度にも個人差がある。同様に、実習ノートの取り扱い、学生の個性や状況は変化するため、学生を観察しながら、授業を運営できるよう、準備を整えておきたい。また、来年度もコロナ禍での実習となるため、グループで行う調理作業の機会を大切にしていきたい。

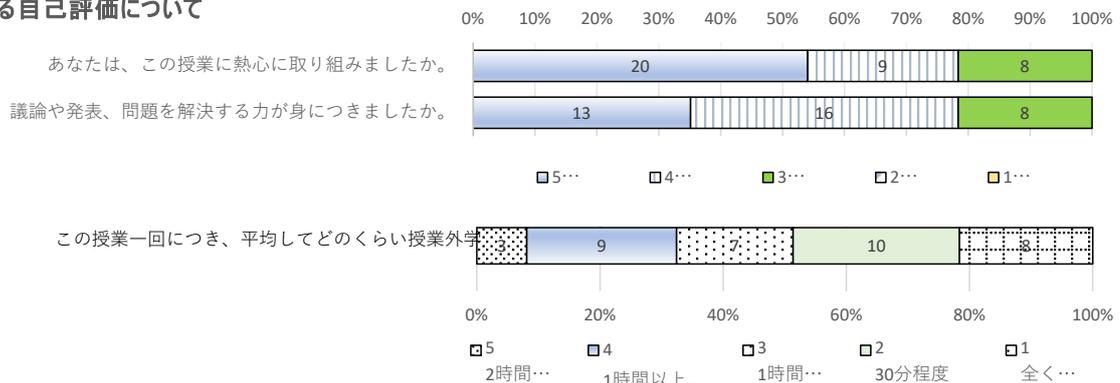
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	29	4	4	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	24	7	6	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	27	5	5	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	22	8	7	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	18	12	7	0	0	4.3
総平均							4.5

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	20	9	8	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	16	8	0	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	9	7	10	8	2.7

2. 学習に対する自己評価について



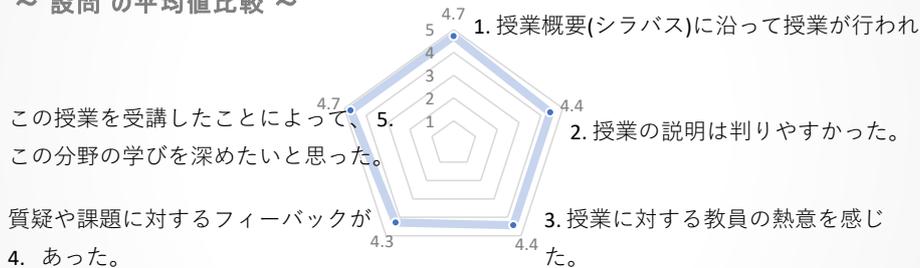
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
R2年度から比較して、学年のレベルが違いため、ポイントだけで比較はできないが、総平均ポイントは4.3から4.6と差があるが、「授業の説明は分かりやすかった」については4.5、4.6ぐらいを保ち、授業の内容の理解については概ね満足度は保てたのではないかと推測する。「授業概要」の学習目標には到達できたのではないかと考えている。しかし、「この分野の学びを深めたいと思ったか」という設問では、どの年も一番低く平均して4.3ポイントだった。専門知識の必要性和興味を引き出せていないように感じた。

②課題と展望(授業改善方策)
今年度は、献立作成についての演習を増やしたため、作業についてはできるようになった手ごたえがあるが、専門知識の内容の理解と覚えることがまだできていないように感じるため、小テストなどをもっと多く取り入れて訓練していくことが重要だと考える。

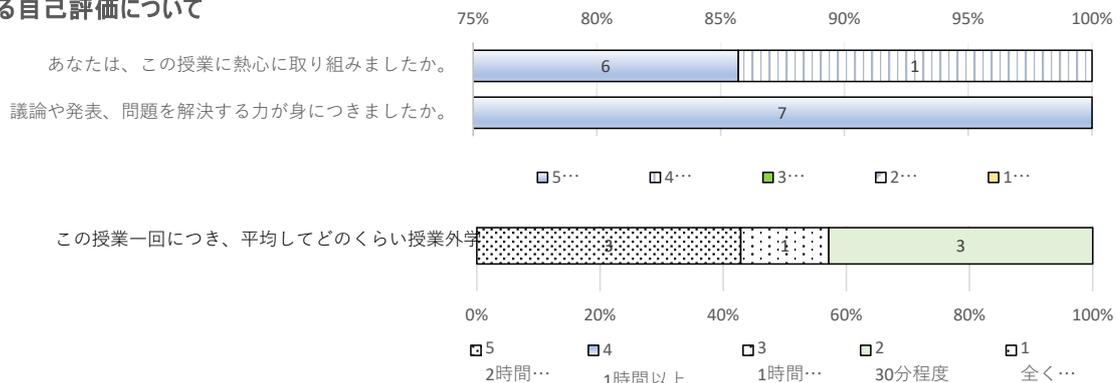
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	2	0	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	4	0	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	4	0	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	3	1	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	2	0	0	0	4.7
総平均							4.5

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	1	0	0	0	4.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	0	0	0	0	5.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	0	1	3	0	3.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

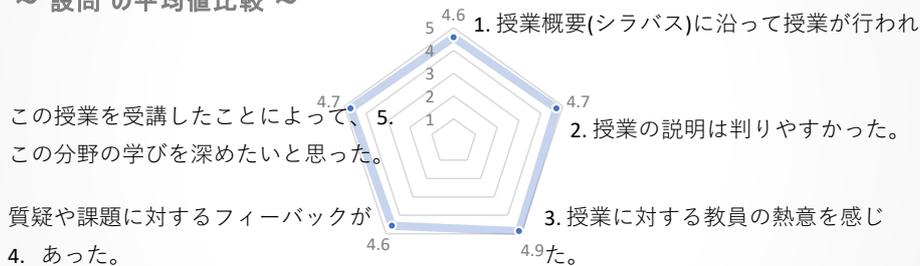
本授業の設問 I の総平均は4.5となり、高評価であったと考える。前半の授業では、知識定着のため本年度より小テストを実施した。後半では、指導案の作成を行い発表した。作成した指導案、発表に対する評価も昨年までは紙面でフィードバックするのみに留まったが、本年度は対面で評価をお互いに発表する時間が取れたのでより満足度が上がったのではないかと考える。

②課題と展望(授業改善方策)

本年度に実施した小テストを来年度以降も実施し、知識の定着を図りたい。また、履修人数によるが、他の学生の指導案発表に対しての評価・感想の対面での発表も可能な限り実施したいと考える。

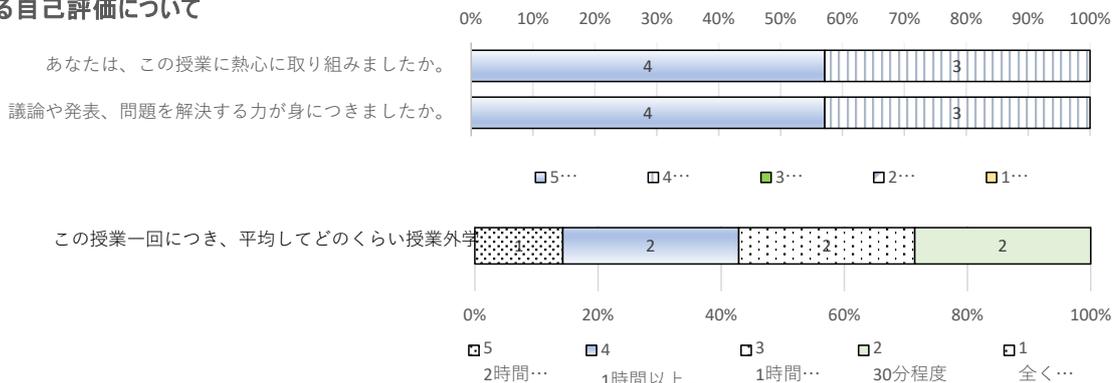
設問 I	項目	5 とてもそ う思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそ う思わな い	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	3	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	2	0	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	1	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	3	0	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	2	0	0	0	4.7
総平均							4.7

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそ う思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそ う思わな い	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	3	0	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	3	0	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	2	2	0	3.3

2. 学習に対する自己評価について



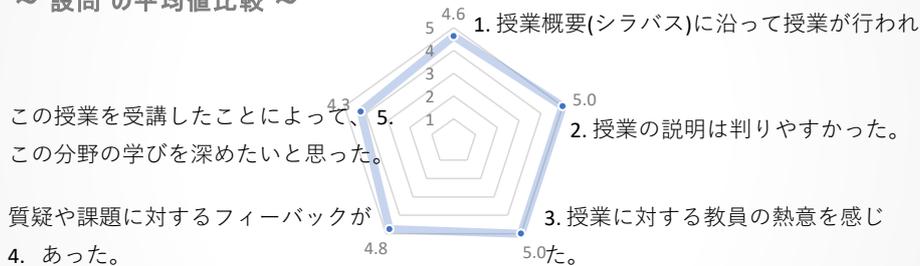
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)受講学生は、毎回熱心に課題に取り組み、プレゼンを行った。この結果がアンケートに表れていると思う。自宅での学習を義務付ける宿題を課していたので少なくとも30分以上は予習復習を行っていたという結果が出た。

②課題と展望(授業改善方針)今回初めてのこの科目の受け持ちであったが、本学にこのように勉強熱心な学生がいて誇らしい限りである。来年度は15回の授業に変更し、より学修度を高めていきたい。

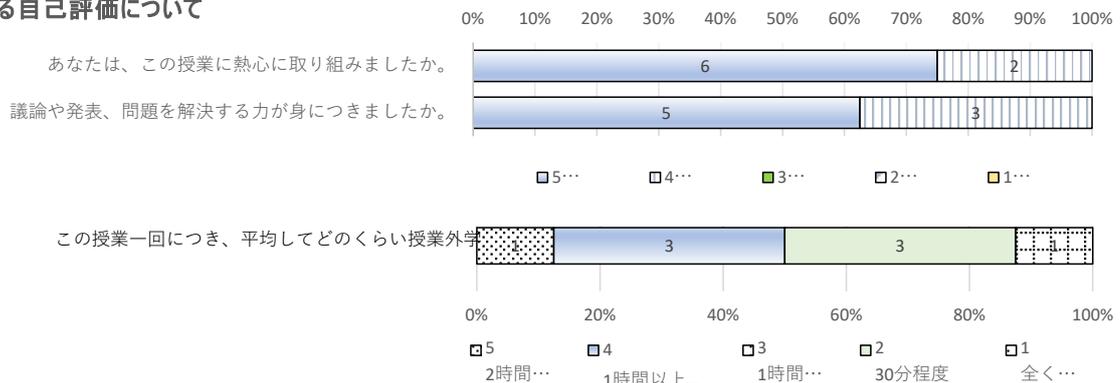
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	3	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	0	0	0	0	5.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	0	0	0	0	5.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	2	0	0	0	4.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	4	1	0	0	4.3
総平均							4.7

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	2	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	3	0	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	0	3	1	3.0

2. 学習に対する自己評価について

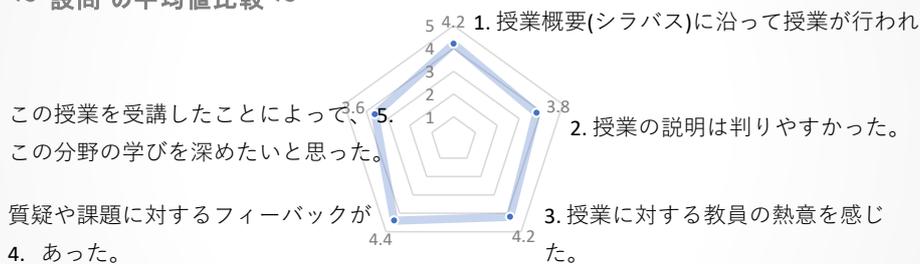


アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)
授業内容には興味・関心を示すものの、この分野の学びを深めたいかという点ではポイントが低い。理由は、資格取得はしても教職を目指す学生はいないことが理由として考えられる。
- ②課題と展望(授業改善方策)
授業展開や指導法についての学生の満足度は高いと考えるが、学びが真の学力となるよう、さらに主体的に学修する場面を多く設定し、課題解決の力を醸成したい。

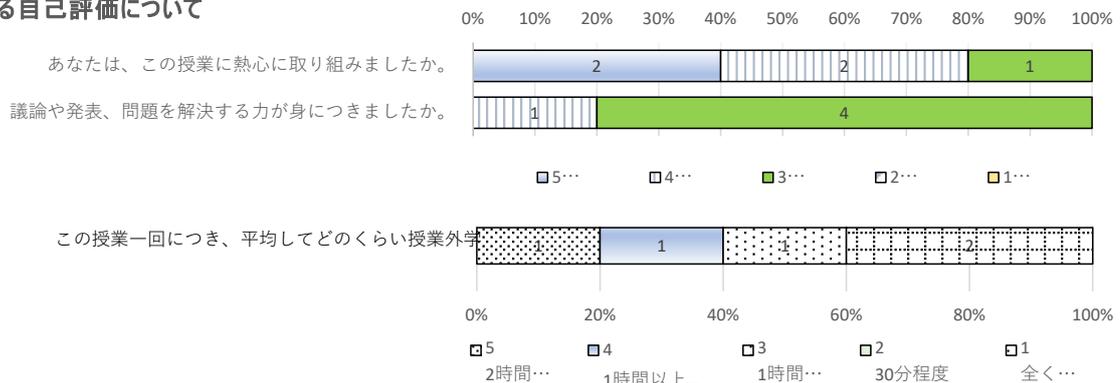
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	2	1	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	1	2	2	0	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	2	2	1	0	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	1	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	2	1	1	0	3.6
総平均							4.0

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	2	1	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	0	1	4	0	0	3.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	1	0	2	2.8

2. 学習に対する自己評価について

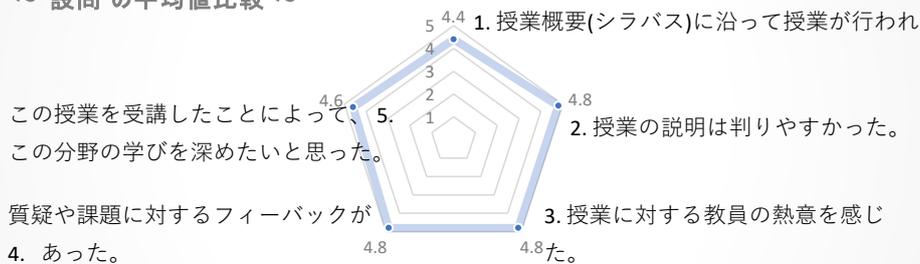


アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察): 今回アンケート評価を回答するものが5名だったことに驚いている。13~15回目に授業内で時間を取ったが残念に思う。アンケート評価の結果の結果、昨年同様にシラバス、教員の熱意、課題へのフィードバックは高評価を得たが、授業の説明や受講後の学びについてはやや学科平均を下回った。今年度の履修学生は1年生の他に2年生の複数名が履修した。協会指定のテキストだけでは理解が難しく、補助プリントやビデオ映像を使って分かりやすく興味を持たせることを心掛けた。当学院の学生さんは真面目で前向きな所がよいと思います。ただ、今回初めて学生間に温度差を感じ、複数回欠席をしたものが多く、この辺が授業評価の結果につながったとおもわれる。座学以外の演習では楽しんで授業を受けていたので、座学と演習の整合性を如何に持っていかかが課題と思われる。②課題と展望: テキスト自体はここ数年改訂もなく、最新の食品の情報は補助プリント、ビデオ映像で補うことを心がけている(SDGsと食品、大豆を使用した代替食品など)。ただ、今後1年生(認定試験受験予定)と2年生(単位取得)の目的と方向性が異なることが予想され、どのように結び付けて教示していくか、どのように食品・調理に対する興味を引き出していくか、大きな課題と思われる。貴学院の理解もあり、演習で使用した食材の購入や用品の手配に対しては厚く御礼します。オフィスアワーが非常勤のため、授業終了時の曜日しかとれません。授業内容のQ&Aや認定試験の受験については、積極的に取り扱っていきます。 永島。

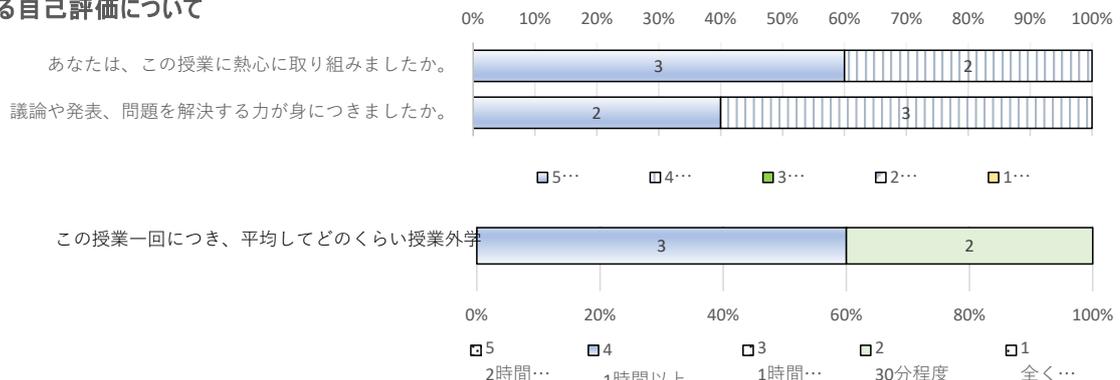
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	1	1	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	1	0	0	0	4.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	1	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	1	0	0	0	4.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	2	0	0	0	4.6
総平均							4.7

1. 授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	2	0	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	3	0	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	3	0	2	0	3.2

2. 学習に対する自己評価について



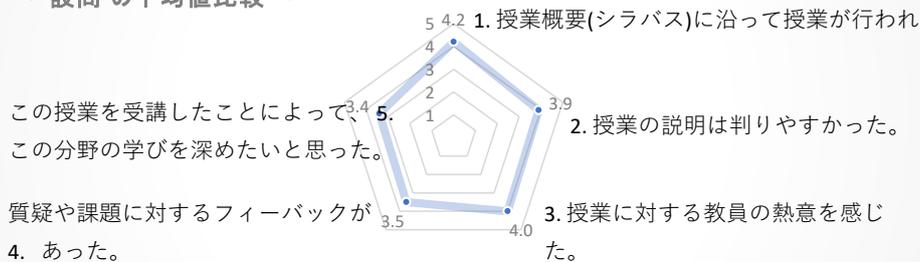
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 数字のみを見ると学生の満足度が高い授業に感じられるが、回答数が少ないため判断しかねる。しかし、すべての設問について「普通」以上の回答であったことから授業の進め方は適していたと考える。
 授業時間外学習の時間が若干短めと感じるが、授業時の質問に対する回答や小テストの結果から効率よく学習していたと推察する。

②課題と展望(授業改善方針)
 受講生全員が「良い」と感じる授業にするためには、学生個々の様子を観察し対応することが必須と考える。そのためには私自身が余裕をもって授業に臨めるよう授業準備を充実させることが重要と感じる。
 調理師は調理を行うだけでなく、栄養に関する知識もあるほうがより良い食事を提供できると考えるため、「この分野の学びを深めたい」と感じる学生を増やすよう、学生の興味・感心、また疑問点を理解し、その対応を行いたい。
 それらのスキルを身に付けるよう日々研鑽したい。

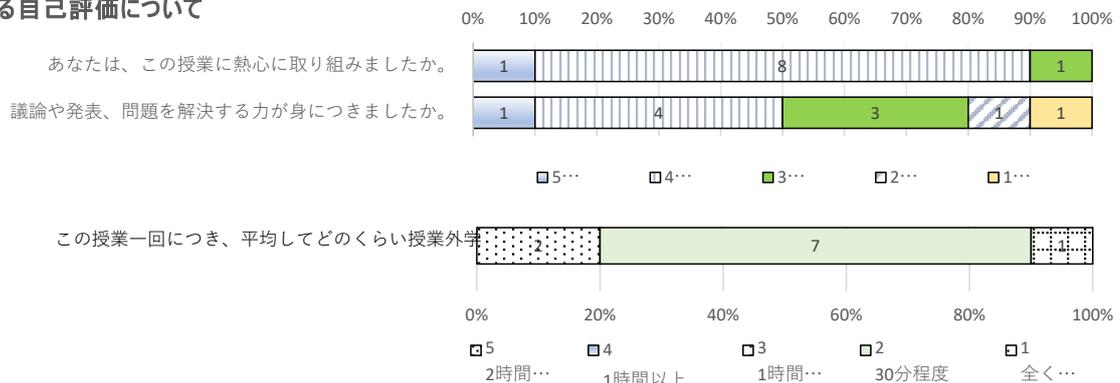
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	8	0	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	1	8	0	1	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	1	8	1	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	1	5	3	0	1	3.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	4	3	2	0	3.4
総平均							3.8

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	1	8	1	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	4	3	1	1	3.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	2	7	1	2.1

2. 学習に対する自己評価について



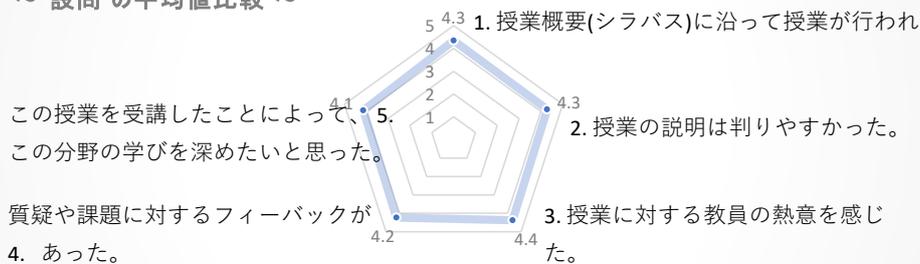
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 本年度は食中毒防止に対する意識の向上を図ることを目的として、食中毒事例を提示し、学生自身が事例の内容を精査・考察することを課題として課したがフィードバックが不十分であった。また代表的食中毒について理解を深めるためにビデオ教材を活用したが、必ずしも理解向上には結びつかなかったようである。

②課題と展望(授業改善方針)
 使用する視覚教材の内容と利用方法を吟味し、理解向上に結び付くよう工夫していきたい。課題のフィードバックに努めたい。

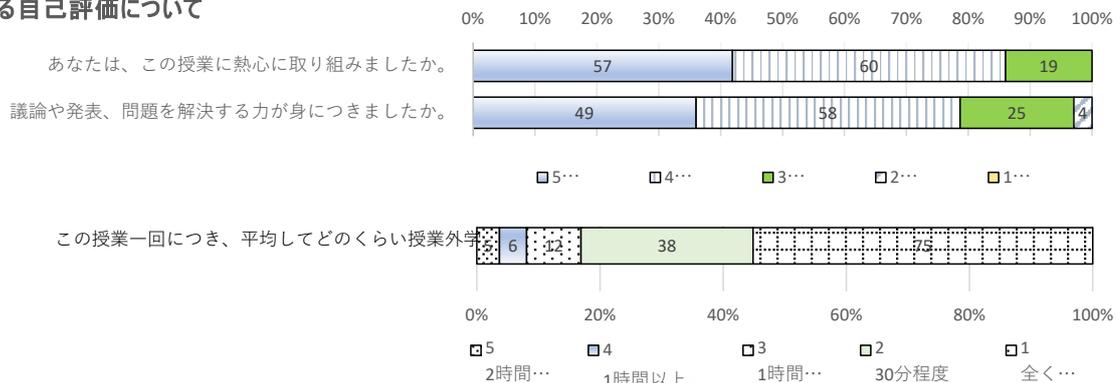
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	66	51	19	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	59	57	20	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	67	53	16	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	56	58	20	2	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	47	63	23	3	0	4.1
総平均							4.3

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	57	60	19	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	49	58	25	4	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	6	12	38	75	1.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
1年次の段階での卒業研究に対する意欲や課題意識はまだ低く、十分な授業や活動の時間も取りにくいことから上記の結果になったと思われる。
また、配属されたゼミ班での活動が2年生を中心に進められており、プレゼミとしての開講時期についても影響があると考えます。

②課題と展望(授業改善方針)
1年生段階でのプレゼミの活動を、学生が主体的に研究に臨めるような環境設定(テーマや時間設定など)をしながら、意欲を高めていきたい。
また、2年次の研究ゼミの基礎学習として、プレゼミ前期での学修を後期の各ゼミ班に上手く繋げられるようなしくみを考えていきたい。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	151	182	75	1	4	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	146	169	85	8	5	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	166	157	80	7	3	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	133	169	102	5	4	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	119	165	114	8	7	3.9

総平均 4.1

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~

この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。
質疑や課題に対するフィードバックがあった。

1. 授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。 (平均: 4.2)
2. 授業の説明は判りやすかった。 (平均: 4.1)
3. 授業に対する教員の熱意を感じた。 (平均: 4.2)
4. あった。 (平均: 4.0)
5. この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。 (平均: 3.9)

設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	141	161	101	5	5	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	106	162	128	11	6	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	31	45	119	115	103	2.5

2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。

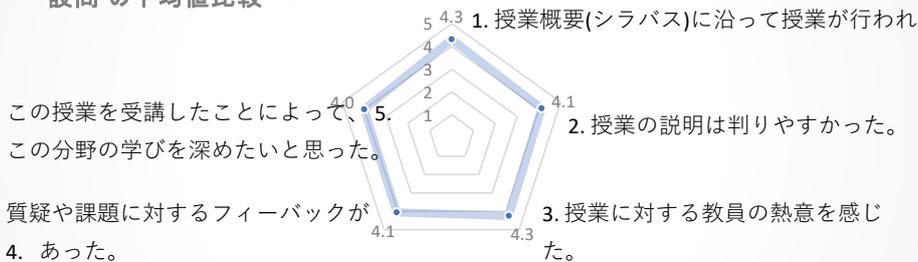
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。

この授業一回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。

Legend: 5... (solid blue), 4... (vertical lines), 3... (solid green), 2... (horizontal lines), 1... (dotted)

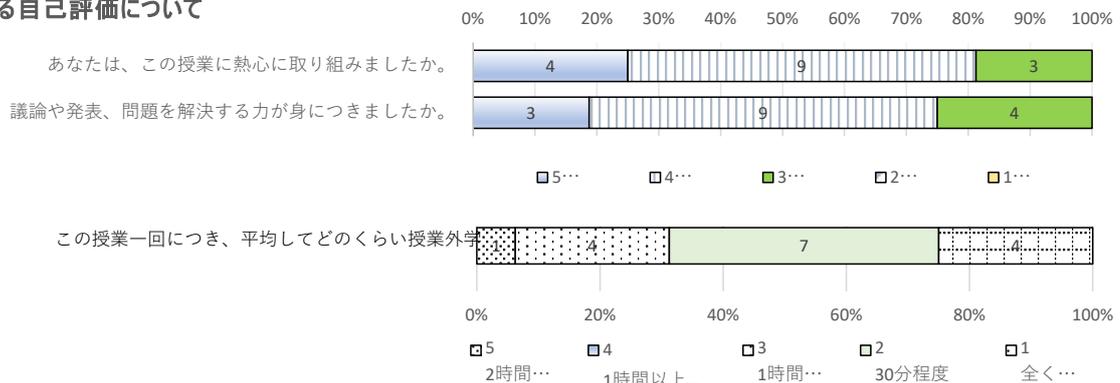
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	9	1	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	8	3	0	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	8	2	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	9	3	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	10	3	0	0	4.0
総平均							4.2

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	9	3	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	9	4	0	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	0	4	7	4	2.2

2. 学習に対する自己評価について



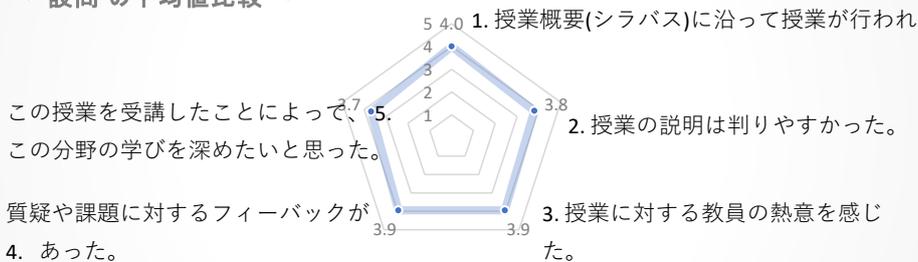
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 食や栄養から少し離れた印象のある概論の科目であるが、8割以上の学生が「分かりやすかった(とてもそう思う・そう思うの合計)」と回答し、この授業を受講したことにより「この分野の学びを深めたいと思った」との回答も8割を超えたことはとてもよかったと感じる。反面、授業の予習として教科書を目を通して置くことや授業で取り上げた社会福祉関連ニュースを調べてレポートする課題を課したが、授業時間外の学習を「全くしていない」と回答した学生も2割5分いた。最後まで教科書の準備が整わなかった学生がいたり。複数回課題を提出しない学生がいたりしたが、全8回の授業の中で追いかけて課題提出を促すことまではできず、きめ細やかな指導をすることができなかったことは課題であったと考える。

②課題と展望(授業改善方策)
 栄養士・管理栄養士という専門職と社会福祉分野への関連について知り、今後も学びを深めたいと思った学生が8割に上ったことはとてもよかったと感じる。今後も興味をもてるようなわかりやすい授業を心がけたい。反面、(着任初年度の)他学科での授業ということもあり、学生の個性を把握しきれず、きめ細やかな指導ができなかったことは課題であったと感じる。今後は、予習や復習のために教科書を準備してもらうことや、遅れても課題を提出するように促す等のきめ細やかな指導を行うことが必要であると考える。

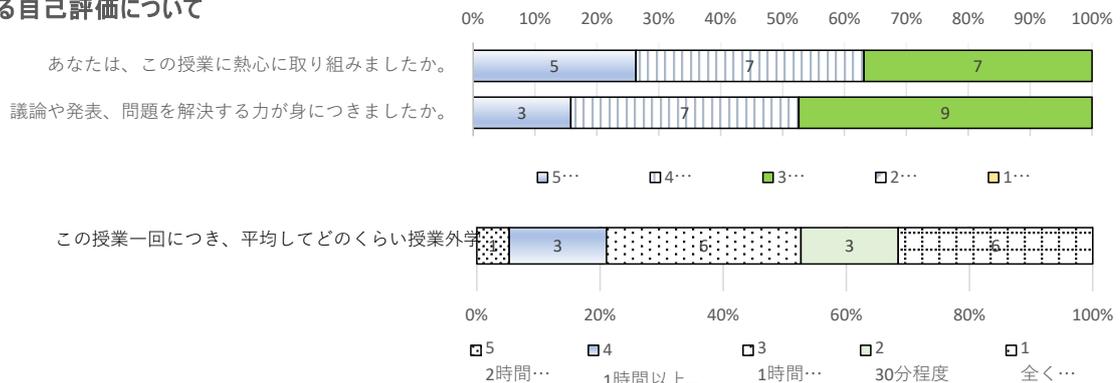
設問 I	項目	5 とてもそ う思う	4 そう思 う	3 普通	2 あまりそ う思わ ない	1 そう思 わない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	5	7	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	5	9	0	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	6	7	0	0	3.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	4	8	0	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	7	9	0	0	3.7
総平均							3.9

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそ う思う	4 そう思 う	3 普通	2 あまりそ う思わ ない	1 そう思 わない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	7	7	0	0	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	7	9	0	0	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	6	3	6	2.5

2. 学習に対する自己評価について



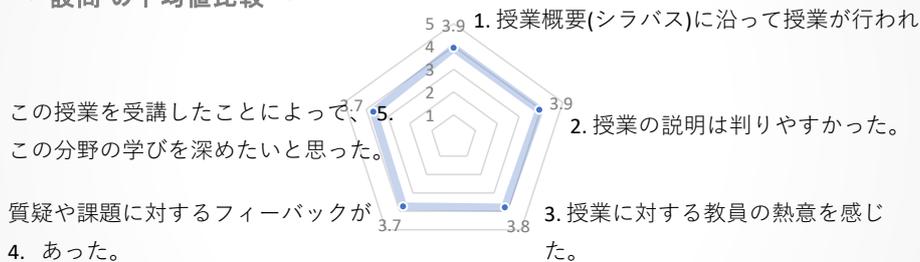
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 実習の最初に実験手順の説明をしているが、実験手順が把握できないまま実験に入る学生が少なくなかったようである。このために実験に手間取ったり、適切な実験結果を得られない場合があったりしたようである。これらが実験は難しいとする要因となり、説明が分かりにくかったとの評価になったと思われる。

②課題と展望(授業改善方策)
 配布資料や実験手順の説明をより分かりやすいものにし、実験内容や実験手順が理解しやすいように工夫していきたい。

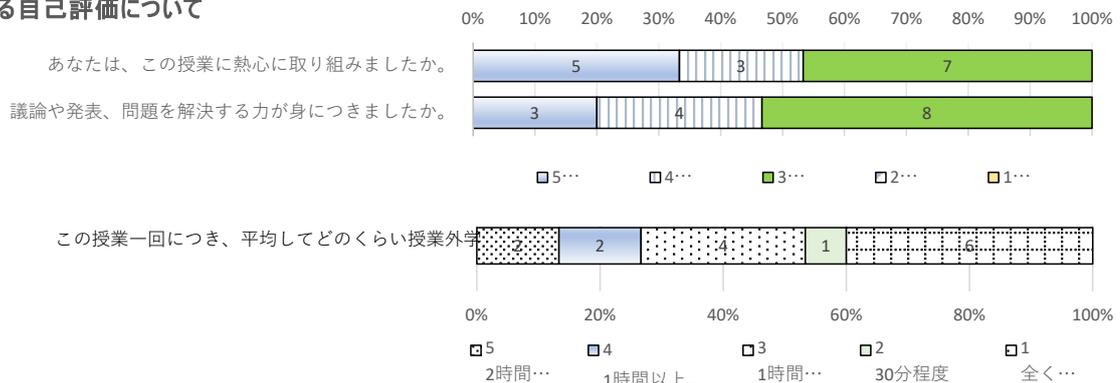
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	4	6	0	0	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	4	6	0	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	4	7	0	0	3.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	5	7	0	0	3.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	4	8	0	0	3.7
総平均							3.8

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	3	7	0	0	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	4	8	0	0	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	2	4	1	6	2.5

2. 学習に対する自己評価について



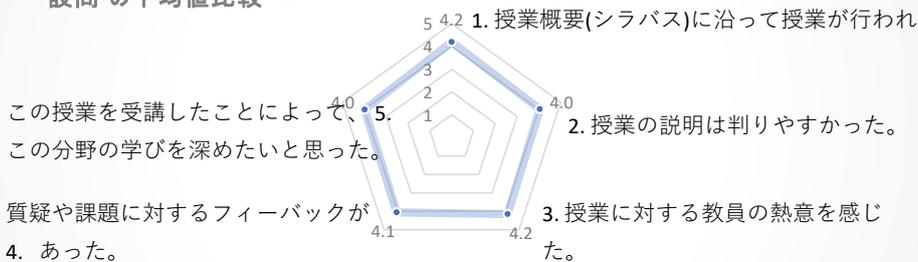
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 授業に関する設問における総平均が3.8とおおむね学修成果が得られたと思われる。また、学習に対する自己評価うち設問(1)および(2)の平均がそれぞれ3.9および3.7とおおむね良い評価であった。しかしながら、設問 I では「普通」の回答が比較的多く、また、設問 II における授業時間外学習の平均が2.5、「全くしていない」が多かった。

②課題と展望(授業改善方策)
 授業に関する設問ではおおむね良好な評価であったが、「普通」の評価が比較的多いため、今後は受講して良かったと思えるような授業展開を目指していきたい。また、授業時間外学習を「全くしていない」回答が多くを占めているため、授業時間外学習を行うような課題の提示などを検討している。

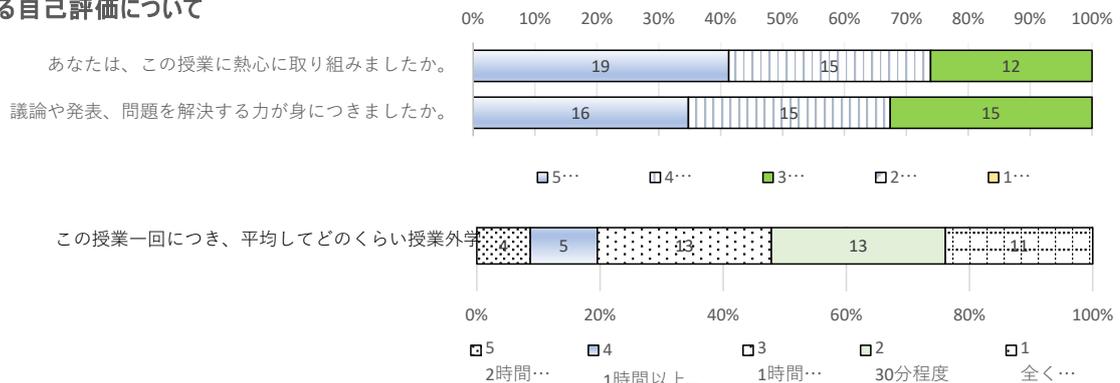
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	19	9	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	15	20	9	2	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	18	18	9	1	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	15	20	10	1	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	16	15	14	0	1	4.0
総平均							4.1

1. 授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	19	15	12	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	16	15	15	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	5	13	13	11	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

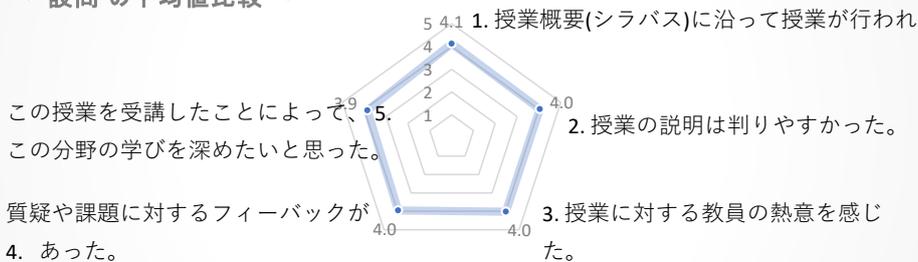
授業時間外学習についての取り組みの姿勢が、昨年度に比べて今一つであった。学生それぞれが、症例に対して、アセスメントに基づき栄養管理計画、献立を作成し、実施に向けてのプランを立てる内容とした。個人で立案した栄養管理に対するプランをグループでディスカッションし実際に想定した模擬指導をプレゼンテーションするための資料作成があったが、取り組み不十分な学生が多くおりました。さらなる学習時間の確保のためには、声掛けも必要と考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)

臨床栄養学で学んだ内容について、さらなる理解を深め、就職後、実際の現場での献立作成や調理法の工夫などに展開できるよう、具体的な症例を元に今後も授業展開が必要だと考える。授業時間外の学習時間は個人差が見られるため、更なる指導が必要だと考えている。

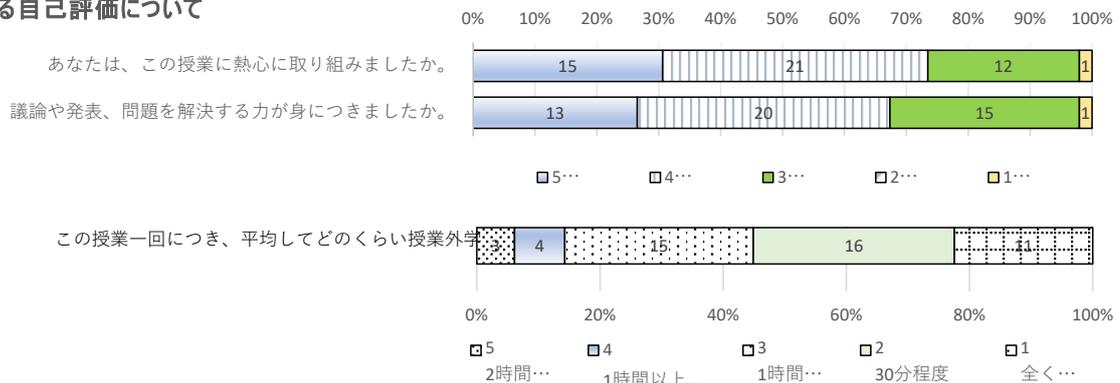
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	20	10	1	0	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	17	19	12	0	1	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	16	19	13	1	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	15	18	15	1	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	13	18	17	0	1	3.9
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	15	21	12	0	1	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	20	15	0	1	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	4	15	16	11	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

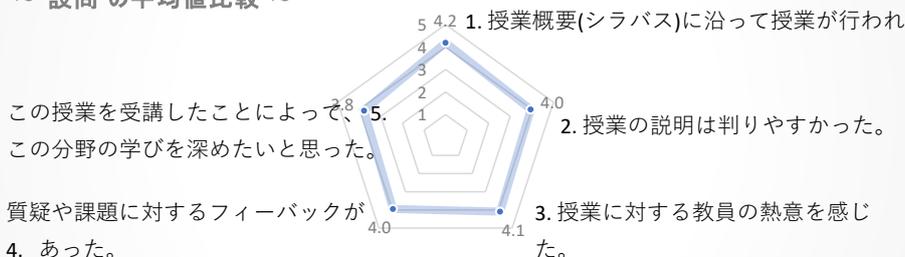
本年度の栄養指導実習Ⅱの設問Ⅰの総平均は4.0であった。指導案作成、媒体作成、指導案と作成した媒体の発表、指導案に沿った模擬指導、指導案・媒体・模擬指導に対する評価をしっかりと実施できた。他の学生またはその他の班の発表を見ることで、学生も多くのことを学べたと考える。授業後に提出した授業の感想にも「他の学生の発表等を見て、自身の指導案、媒体、模擬指導について改めて考えさせられた」等書かれており、より理解を深められたのではないかとと思われる。このことから、本授業の到達目標に達していると考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)

本年度は、比較的高い評価を得られていたと感じているが、2「あまりそう思わない」、1「そう思わない」を付けている学生も1名いたので、学生の授業中の様子にさらに注意したいと考える。本年度も各作成過程において、また発表・模擬指導後に学生本人の気づきを導くことを意識し、言葉かけ・講評を行った。来年度は更に気づきから次の段階実践へと繋がるようにし、学生からの感想のみに留まらずディスカッションの時間を取り入れていきたいと考える。

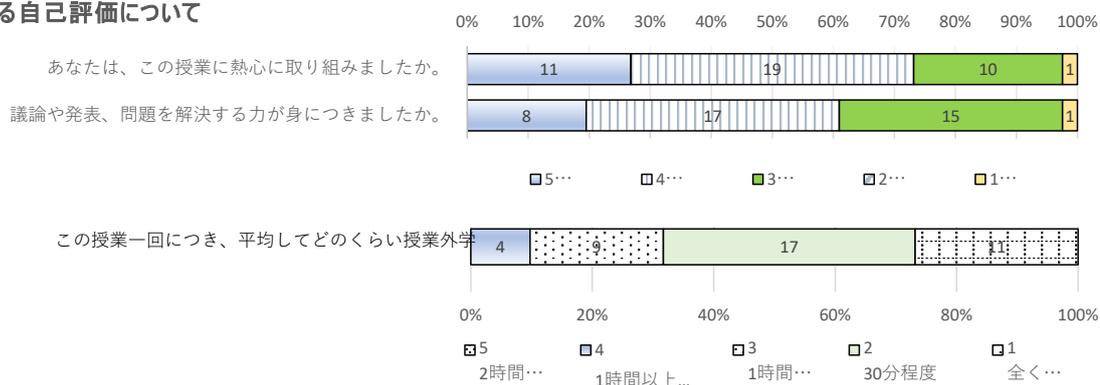
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	14	21	6	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	19	10	0	1	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	14	18	8	1	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	11	18	11	1	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	18	14	0	1	3.8
総平均							4.0

1. 授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	19	10	0	1	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	17	15	0	1	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	4	9	17	11	2.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

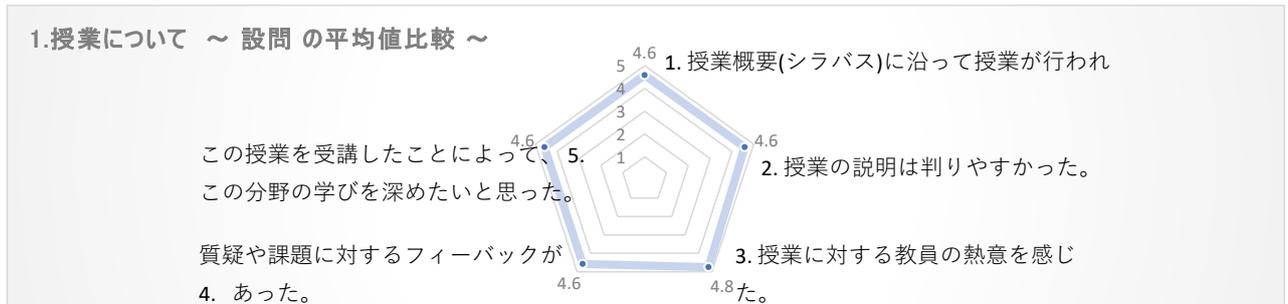
①現状(アンケート結果に対する考察)

本授業の設問 I の総平均は4.0であった。統計や法規など難しい内容の授業にも関わらず、比較的高評価であったと考える。しかし、「この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。」の項目の評価点が低く出ている。授業が難しい内容であるため十分予想されたことではあるが、少しでも分かりやすく、興味を引くようにしていければと考えている。

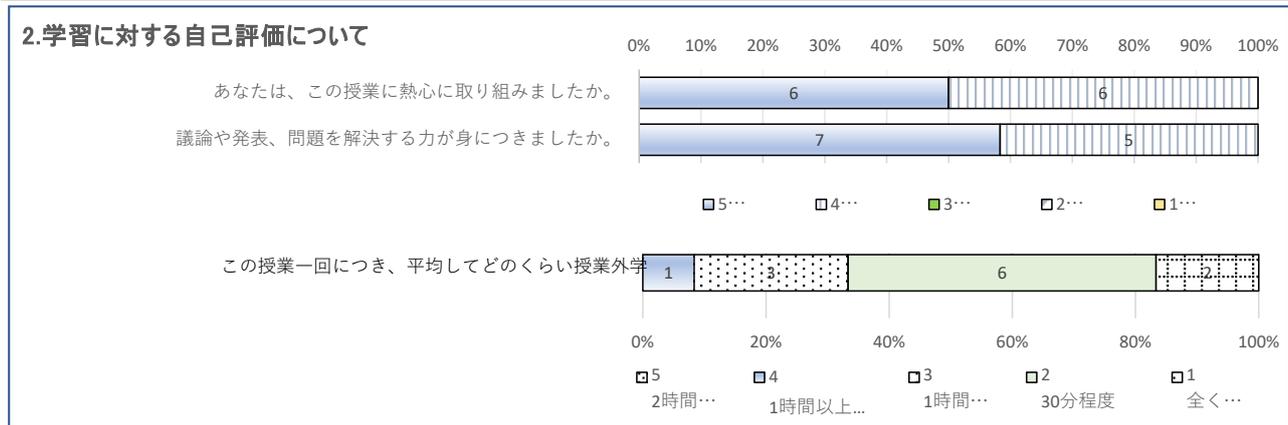
②課題と展望(授業改善方針)

本年度から知識の定着のために小テストを実施した。実際には授業の復習をあまりしておらず低得点が多かったが、定期試験の勉強には役立ったようである。返却時には簡単な解説を行ったが、来年度はもう少し時間を取りたいと考えている。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	5	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	5	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	3	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	5	0	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	5	0	0	0	4.6
総平均							4.6



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	6	0	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	5	0	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	3	6	2	2.3



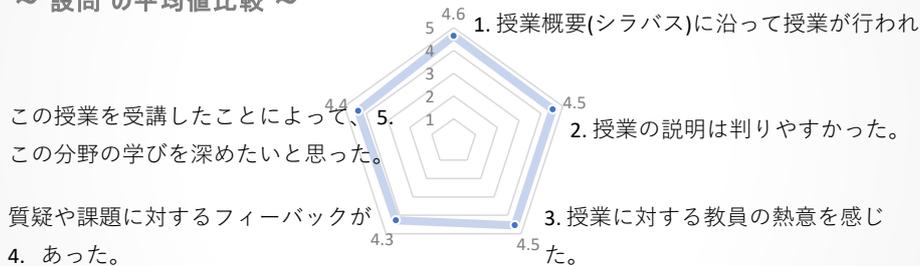
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 教育制度という科目の特質上、学生の興味や関心を十分に高めることはできなかったが、全体的には良好な結果が得られたと考える。教育制度を身近な問題と関連付けながらできるだけわかりやすく扱ったのがよかつと思う。

②課題と展望(授業改善方針)
 今後も、教育制度を単に法規や歴史等の学修に止めず、身近な問題として話し合ったりしながら、自らの考えを深められるような授業にしていきたい。

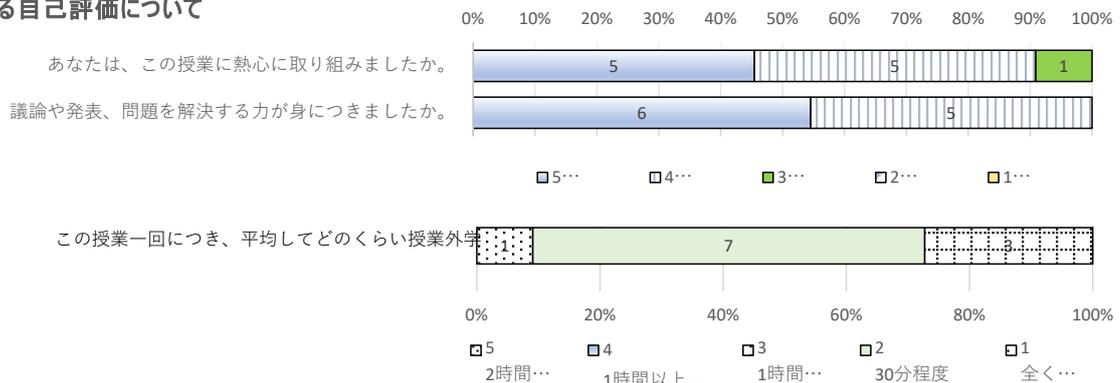
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	4	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	5	0	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	5	0	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	6	1	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	5	1	0	0	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	5	1	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	5	0	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	1	7	3	1.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

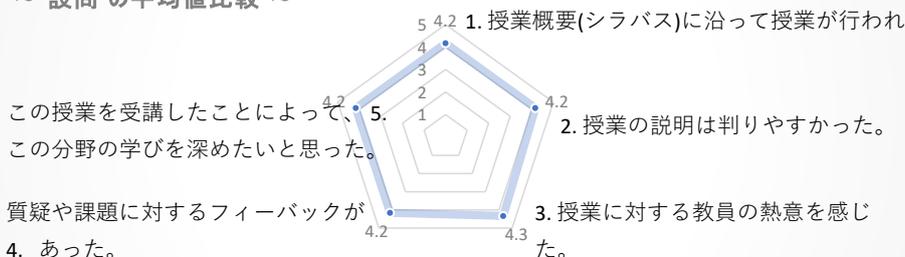
本科目は教職を目指す(教諭資格取得を目指す)学生の総仕上げ(まとめや確認)のための授業であることから、オムニバスの形式で行っている。学習状況を見ると、教諭を目指す者がいないことから、学ぶ意識がやや低かったようにも感じた。しかし、全体的には真摯な態度で授業に臨み、課題等にも真面目に取り組んでいた。

②課題と展望(授業改善方針)

短期大学という2年間の課程では、本科目が意図するところの、他の教職科目をすべて修了してから総まとめとして位置づけることは難しく、科目のねらいを達成させることに多少の困難さがある。そこで、並行して進められる栄養士取得や教諭取得のための多くの他の科目と関連付けながら、広く学生の思考力や判断力、表現力の育成に力を入れ、主体的に学ぶ態度を育てたい。

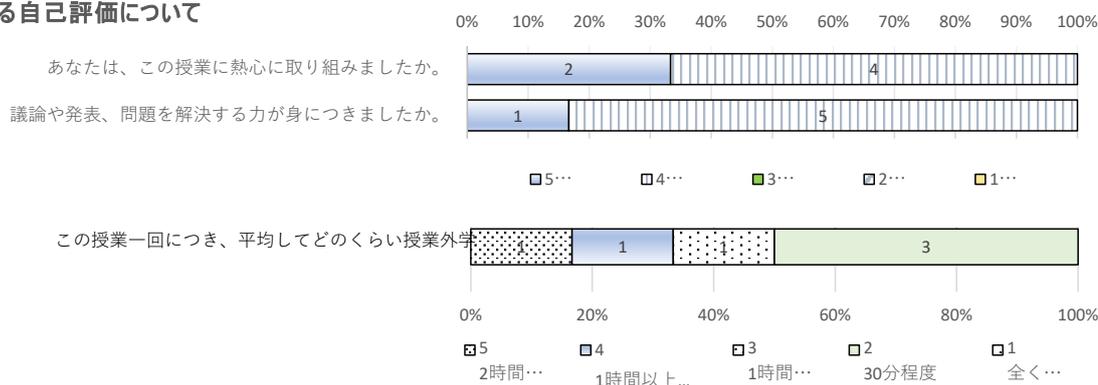
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	1	5	0	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	1	5	0	0	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	2	4	0	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	1	5	0	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	5	0	0	0	4.2
総平均							4.2

1. 授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	4	0	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	5	0	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	1	3	0	3.0

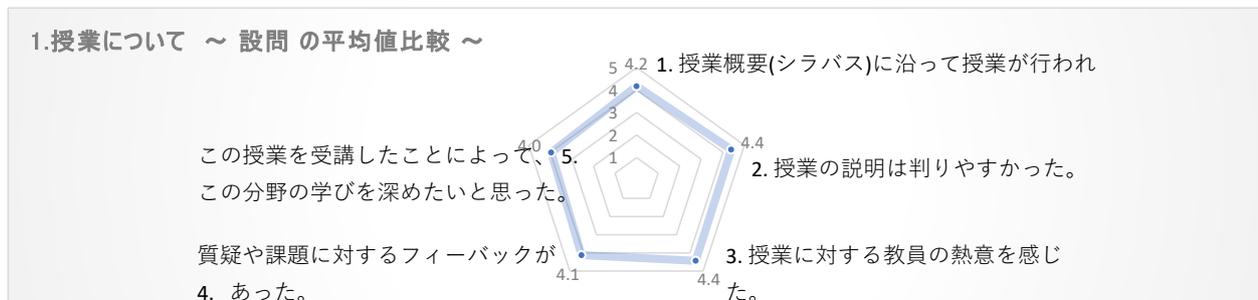
2. 学習に対する自己評価について



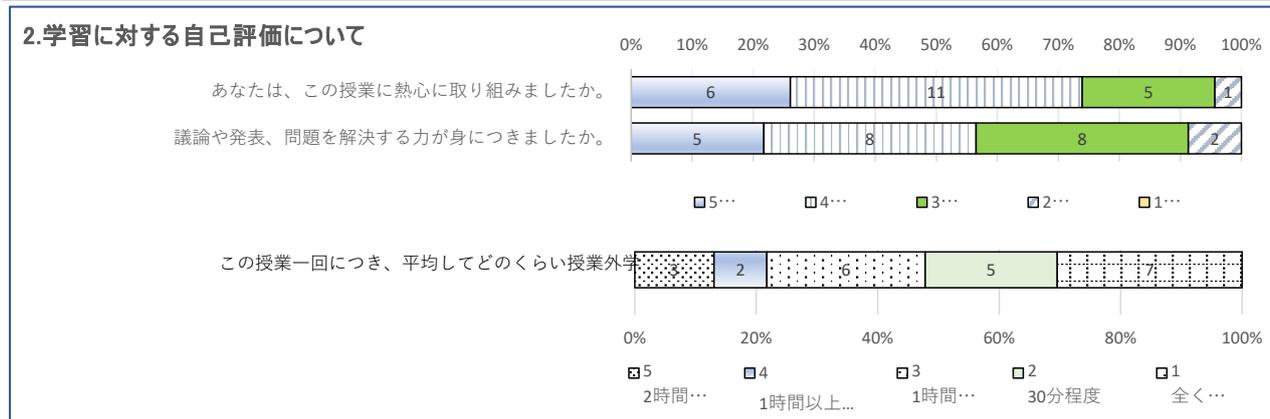
アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察) 受講学生は、毎回熱心に課題に取り組み、プレゼンを行った。この結果がアンケートに表れていると思う。自宅での学習を義務付ける宿題を課していたので少なくとも30分以上は予習復習を行っていたという結果が出た。
- ②課題と展望(授業改善方針) 消費者に関する問題に受講者全員が興味を持ち、熱心に授業に取り組んだ。提出物とプレゼンに力を入れ、自分の受け持ち課題を十分理解し、研究した。プレゼンの受講者も様々な消費者の問題等があることを学べた。来年度も継続して消費者経済の課題に自ら取り組み意見を述べる環境を作りたい。

設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	15	2	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	10	2	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	12	9	2	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	14	3	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	12	3	2	0	4.0
総平均							4.2



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	11	5	1	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	8	8	2	0	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	2	6	5	7	2.5



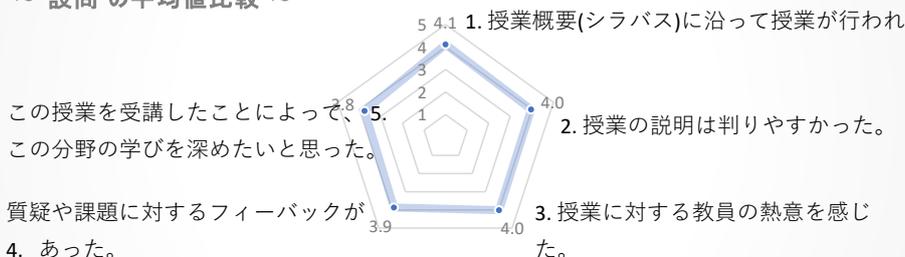
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 21名の受講者であったが、半分の学生は資格取得のためでなく、卒業単位を満たすための受講であった。そのため、取り組み方の違いに大きな差があった中での授業であった。授業中は、寝ているものは注意を促し必ず起きて受講するよう心がけ、真剣に取り組む学生の妨げにならないよう、私語も厳禁であった。ただ、欠席者は多くそのため理解の差がうまれるようであった。授業が分かりやすかった、や教員の熱意の部分でのポイントが一番高いのは、そこを評価してもらえたのではないかと考える。また、フードは12月に資格取得試験があるため、休補講で試験前までに内容を終了できたのはよかったと考える。

②課題と展望(授業改善方策)
 資格取得や卒業単位数取得に使われる重要科目のため、資格取得者は必ず全員合格できるよう、また、単位取得目的の学生には興味を持って授業に取り組めるよう、両方の要素を満たす内容を心がける。本年度はフードコーディネイトの食企画について、オープンキャンパスの体験授業を考えてもらったが、全員しっかり考えてレポートを提出できたため、もう少し早めに時間をとって取り組めたらよいと考える。これにより、他校のオープンキャンパスとの比較や自ら体験授業を企画運営し考えることができ、それについてプレゼンするのもよい。

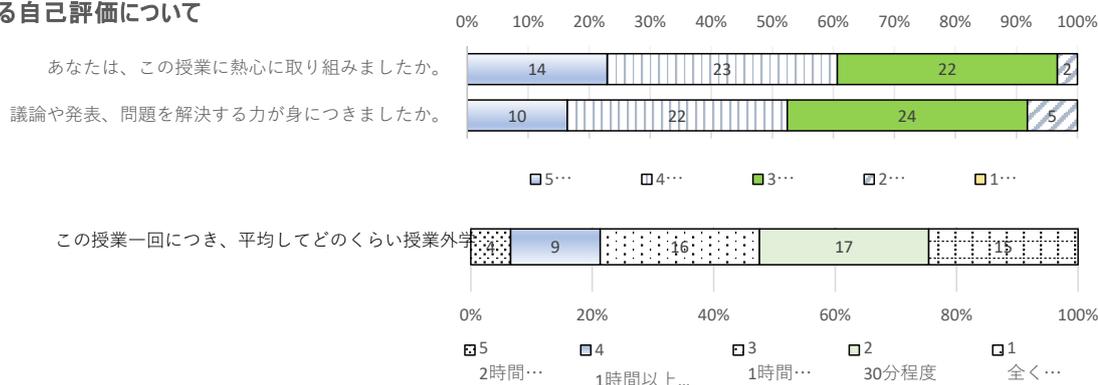
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	20	28	13	0	0	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	15	30	15	1	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	20	23	17	1	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	15	23	23	0	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	13	23	22	3	0	3.8
総平均							3.9

1. 授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	14	23	22	2	0	3.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	10	22	24	5	0	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	9	16	17	15	2.5

2. 学習に対する自己評価について



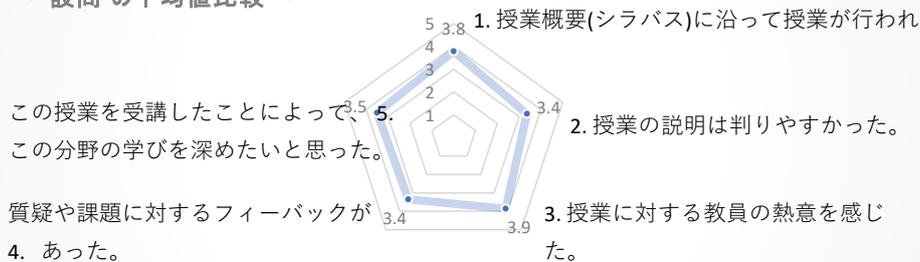
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 提示された課題や問題例をもとに授業が進められているため、授業に対する取り組みの姿勢はまずまずであったと考える。授業時間外の学習時間は受講後に課題が課せられていても、取り組みの姿勢が低い学生が多く見られた。栄養士免許取得に向けての集大成の科目であることから、学生に対する意識づけを十分に行う必要があると考えております。

②課題と展望(授業改善方針)
 各分野で学んだ内容について、さらに理解が深められるよう、今後も授業展開が必要だと考える。授業時間外の学習時間は個人差が見られるため、更なる指導が必要だと考えている。

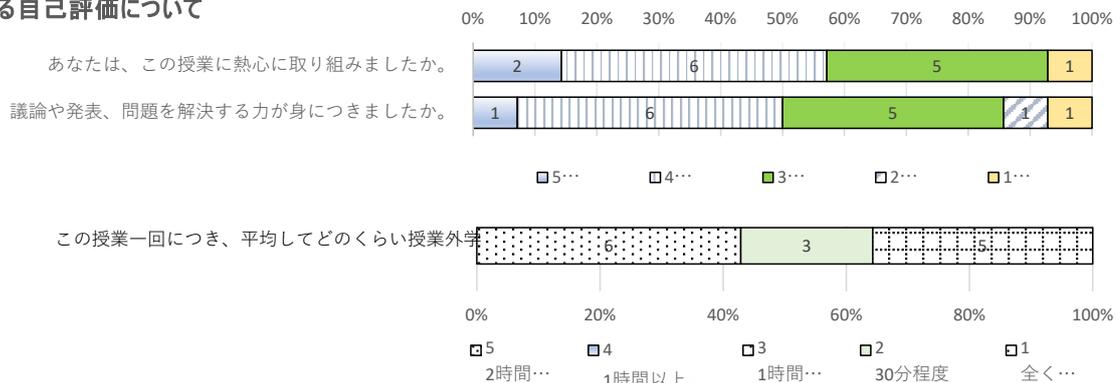
設問 I	項目	5 とてもそ う思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそ う思わ ない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	9	2	0	1	3.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	5	4	2	1	3.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	7	1	1	1	3.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	4	4	1	2	3.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	7	5	0	1	3.5
総平均							3.6

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそ う思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそ う思わ ない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	6	5	0	1	3.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	6	5	1	1	3.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	6	3	5	2.1

2. 学習に対する自己評価について



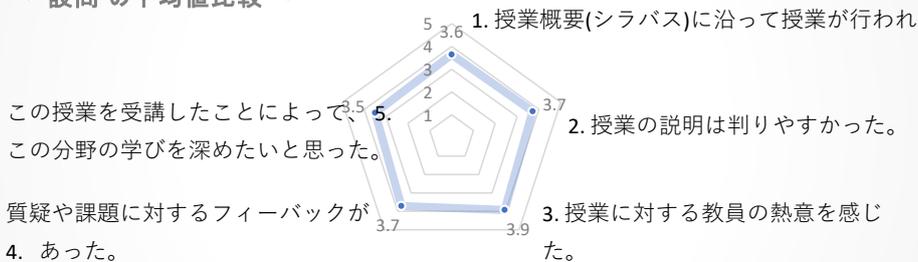
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
本科目では、食材の衛生管理、異物混入防止、手洗い、洗浄・消毒・殺菌などの調理作業時における安全対策、そして自主衛生管理として、これからわが国で重要視されていく危害分析重要管理点(HACCP)を中心に講義を実施した。いずれの内容も、将来、調理師を目指す者にとって極めて大切であることから、コロナ禍という状況であっても学生は熱心に取り組んだ。洗浄・消毒・殺菌では、物理的あるいは化学的方法についてはあまり知られていなかったようであり、アルコールによる方法、紫外線による方法、放射線による方法、オゾン水による方法、電解水による方法などは原理を全く理解してなかったようである。同様にHACCPについても、今後、調理作業で極めて重要な位置づけとなるにもかかわらず、あまり意識していないようなので、この点について、特に熱意を込めて講義した。かなりの学生が回を重ねることに一生懸命に取り組む姿勢が感じられた。

②課題と展望(授業改善方針)
本科目は、昨年度と比較して若干であるが低かった。学生からは講義の改善を求める意見があったと聞いている。本講義は定期試験を実施せず、毎年実施されている技術査査対策も含めて課題として300ほど調理師養成施設協会の過去の問題集より授業に関連する内容の問題を選び出して試験形式で実施していたが、本年度は補講などで講義日程がタイトとなり、課題提出日が後期試験の直前に設定することになってしまった。そのため、他の科目を含めて後期試験準備に負担をかけてしまったと推測され、このことが背景にあると考えられる。大変に申し訳なかったと大いに反省している。しかし課題に対しては、毎年ほぼ満点を取得する学生がおり、また全体の平均点が高いことから出題の効果はあったものと自負している。したがって、今後も同様に継続するが、来年度は上記の様な事態をまねくことがないように改善した講義を取り組みたいと考えている。

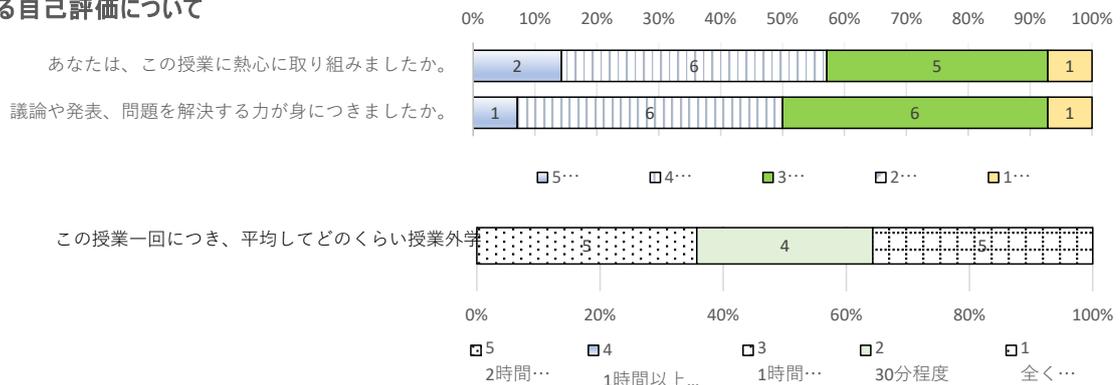
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	7	4	0	1	3.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	6	4	0	1	3.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	5	3	0	1	3.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	8	3	0	1	3.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	2	5	6	0	1	3.5
総平均							3.7

1.授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	6	5	0	1	3.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	6	6	0	1	3.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	5	4	5	2.0

2.学習に対する自己評価について



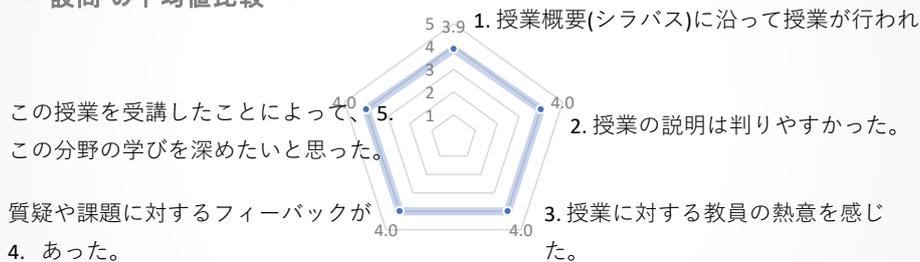
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 総平均は3.7ポイントであり、「授業の説明がわかりやすかった」および「質疑や課題へのフィードバックがみられた」に平均と同ポイントを得ていることで、実習中の学生との意思疎通があったと判断できた。

②課題と展望(授業改善方策)
 殆んどどの学生には概ね実習内容は理解されたと思われるが、1名ではあるが、授業内容や学生自身の取り組み方についても「そうは思わない」と記した学生がいることは、学生に将来の「調理師」として食品衛生学の知識の必要性を喚起し、興味のある実習プログラムを検討していく必要があると感じた。

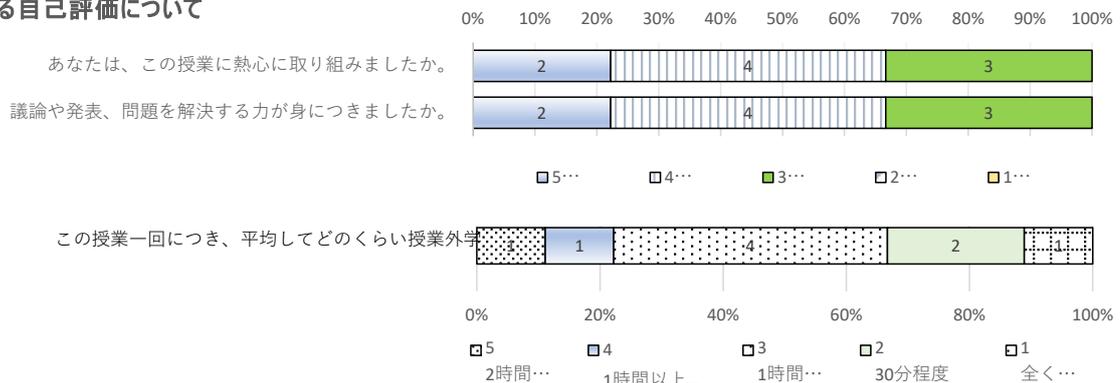
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	4	3	0	0	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	5	2	0	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	2	5	2	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	5	2	0	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	2	5	2	0	0	4.0
総平均							4.0

1.授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	4	3	0	0	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	4	3	0	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	4	2	1	2.9

2.学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

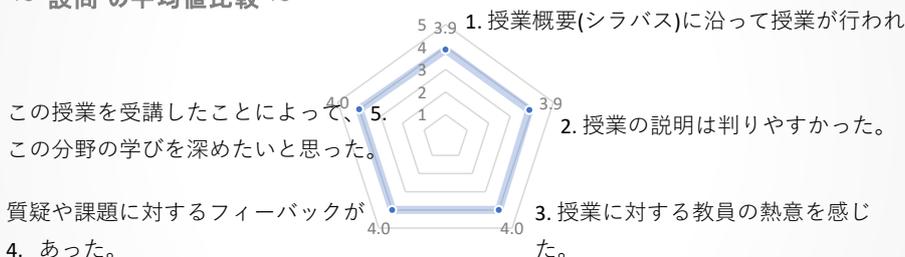
評価の平均ポイントはあまりよい数字ではなかったが、すべての設問に対しての回答が「普通」以上であったことから、不可な授業ではなかったと考える。2年間、前後期授業を担当したクラスであったため、授業の進め方がマンネリ化していたように感じる。授業時間外学習については、それが確実に必要な課題を複数課していたため、「全くしていない」ということはあり得ない。物事の捉え方がそれぞれ異なることを改めて感じる。

②課題と展望(授業改善方策)

授業時の様子や提出物、また本アンケート回答から、学生個々の様子や物事の捉え方を2年間、前後期と対面で接していても十分に理解できていなかったことがわかるため、私自身のスキルアップが必要である。接する時間の長さから生じる慣れに頼らず、常に新鮮味を感じて対応するべく量を身に付けるよう日々研鑽したい。

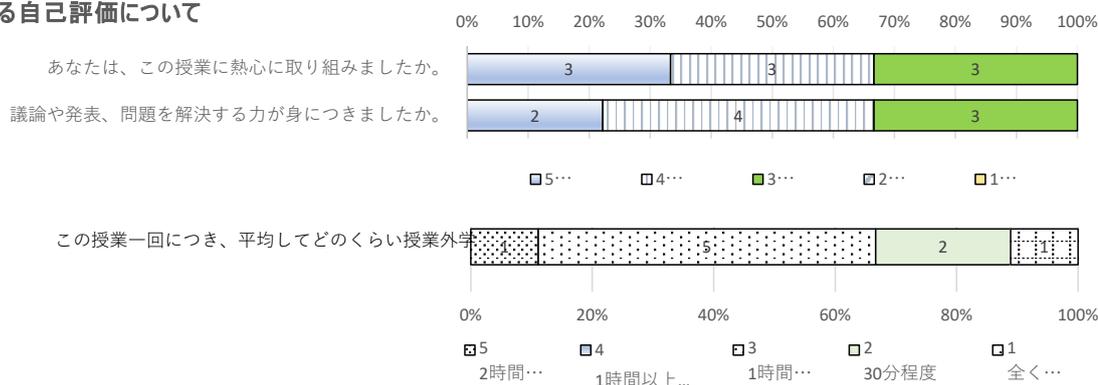
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	4	3	0	0	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	4	3	0	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	3	3	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	3	3	0	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	3	3	0	0	4.0
総平均							4.0

1. 授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	3	3	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	4	3	0	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	0	5	2	1	2.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

評価の平均ポイントはあまりよい数字ではなかったが、すべての設問に対しての回答が「普通」以上であったことから、不可な授業ではなかったと考える。作成課題がとて多い授業であったため、授業時間外学習を「全くしていない」ということはあり得ない。物事の捉え方がそれぞれ異なることを改めて感じる。課した課題から、全体的にみても授業時間外学習の時間がもう少し長いと思うが、結果の通りであれば、大変効率的に課題に取り組むことができていると推察できる。

調理師を目指す学生であることを考えると、「この分野の学びを深める」ことは重要であると考え。その回答が「普通」では望ましくないため、内容に興味を持たせることが十分にできなかったことがわかる。

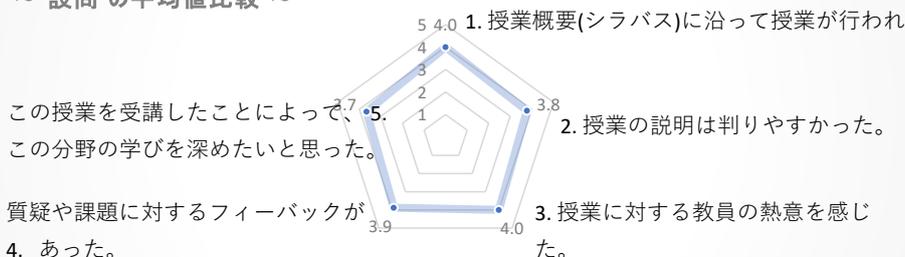
②課題と展望(授業改善方策)

2年間、前後期と対面で接しており、お互いを理解しやすかった反面、その長さから生じる慣れがマイナスに働いたように感じる。慣れに頼らず、常に新鮮味を感じて対応するべく技量を身に付けたい。

授業中に各自の課題に取り組んでいた際の学生の熱心な様子は今でも鮮明に思い浮かべることができる。その際の的確なアドバイス等、私自身ができることを常に考え実行したい。

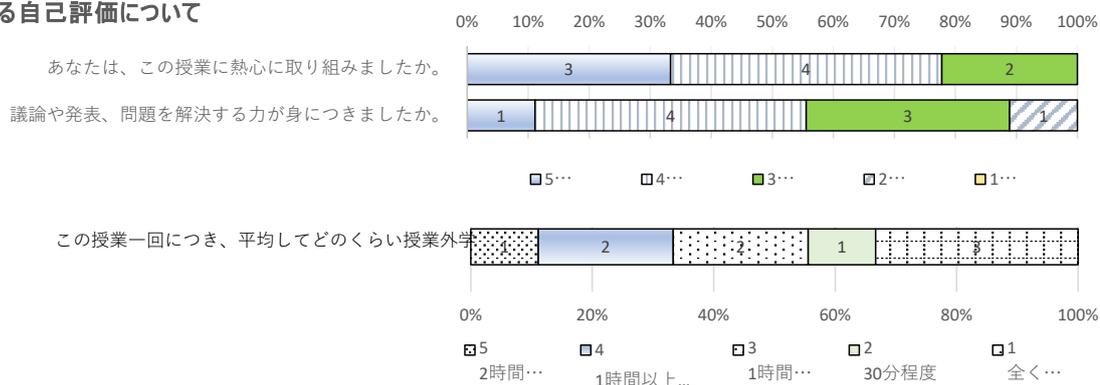
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	5	2	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	4	2	1	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	2	5	2	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	4	3	0	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	5	2	1	0	3.7
総平均							3.9

1. 授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	4	2	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	4	3	1	0	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	2	1	3	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

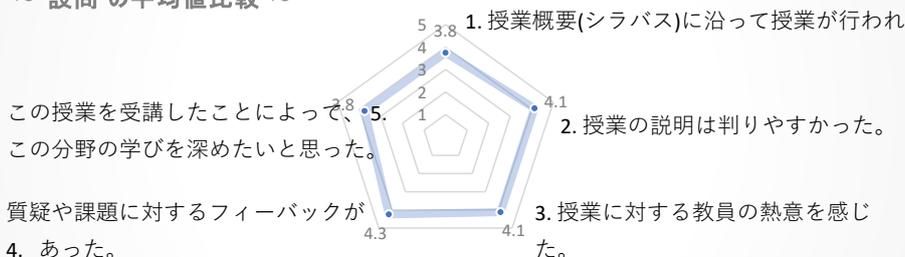
アンケート結果より、平均ポイントが3.9であった。学生の満足度は保たれたと考えられる項目もあるが、改善が必要な項目もあった。「授業概要に沿って授業が行われた」「授業に対する教員の熱意を感じた」の項目が4.0ポイントで最も高評価であった。「この授業を受講したことによって、この授業の学びを深めたいと思った」の項目3.7の評価であったため、興味を高められるよう努めなければならないと考える。学生が関心を持ち、自ら考えて授業に参加できるような内容を検討していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

科目の特性上、グループワークを中心に自ら考えて行う内容が多く、調整が必要な科目である。授業時間以外に取り組む内容もあり、協調性を保つことに課題があったと感じる。アンケート内容を参考に改善したい。

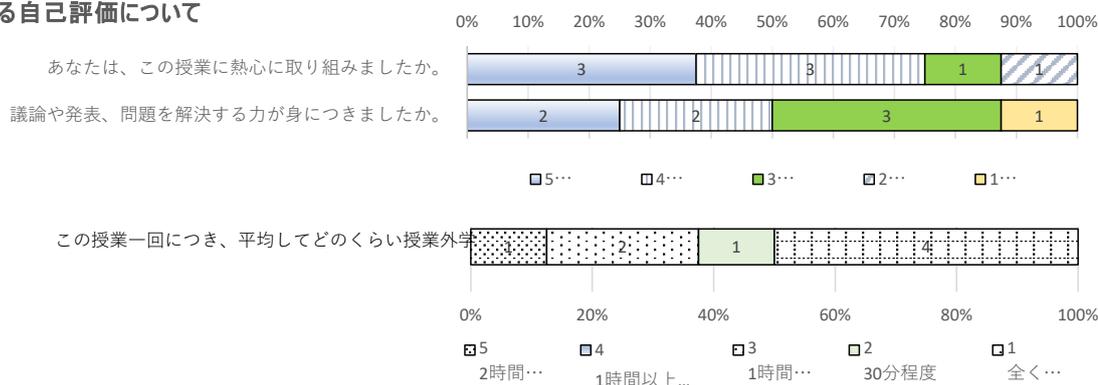
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	4	1	0	1	3.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	2	1	1	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	2	1	1	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	2	2	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	2	1	2	0	3.8
総平均							4.0

1. 授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	3	1	1	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	2	3	0	1	3.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	0	2	1	4	2.1

2. 学習に対する自己評価について

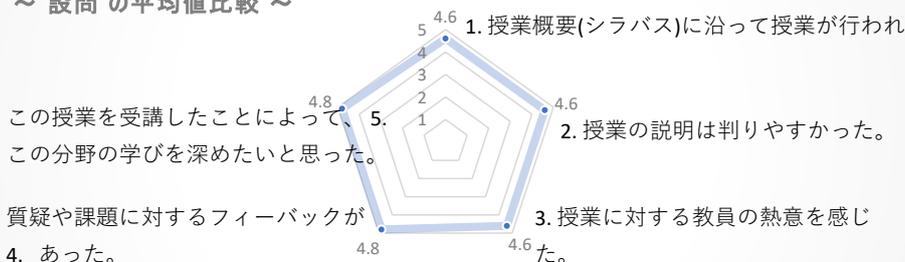


アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)
アンケートの結果により、なんとか生徒の満足度は保てたのではないかと推測する。質疑や課題に対するフィードバックを取り組み項目とし、製菓製パン授業に活かせるよう心がけます。
- ②課題と展望(授業改善方策)
授業内で声掛けを忘れないようにする。少ない人数での授業であるので、学生個々の観察をもとに各担当教員との連携を高めながら、技術習得支援を続ける。興味深い授業を展開します。

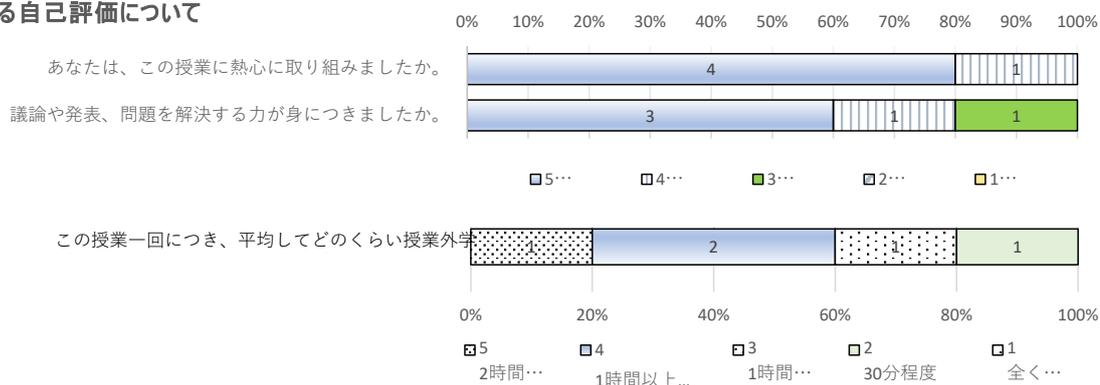
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	2	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	2	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	2	0	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	1	0	0	0	4.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	1	0	0	0	4.8
総平均							4.7

1. 授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	1	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	1	1	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	1	1	0	3.6

2. 学習に対する自己評価について



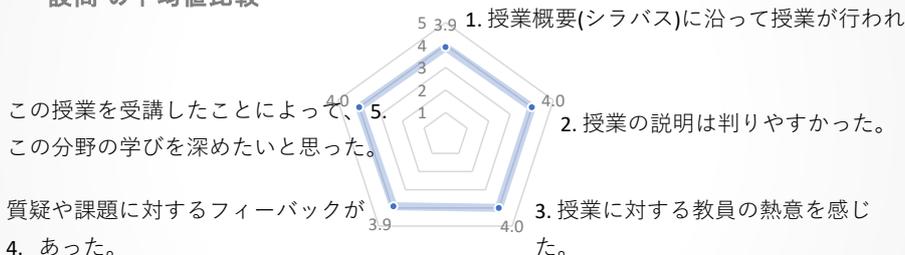
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 この科目は、複数の教員が担当することから、学習目標を達成するために授業計画に示した学習目標と各項目に沿って、調理分野別に技術・知識、そして各授業における「ねらい」と「必要性」を明確にして授業を展開している。総平均は4.7ポイントであり、学生の授業に対する満足度は概ね保たれており、「授業概要」の学習目標に到達できたと考えている。

②課題と展望(授業改善方策)
 「授業時間外での取り組み」は前年度よりはポイントが上がったが、引き続き、空き時間の活用等、時間の使い方についてもアドバイスしていきたい。また、学生個々の観察をもとに各担当教員との連携を高め、技術習得支援を続けたい。授業時間外に積極的に実技練習を取組めるよう環境面も整えたい。

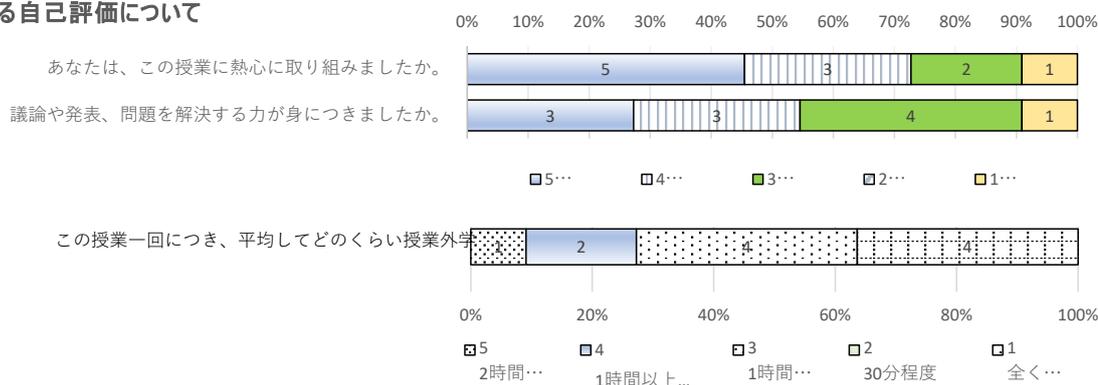
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	2	3	0	1	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	3	2	0	1	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	3	2	0	1	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	2	3	0	1	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	3	2	0	1	4.0
総平均							4.0

1. 授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	3	2	0	1	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	3	4	0	1	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	4	0	4	2.6

2. 学習に対する自己評価について

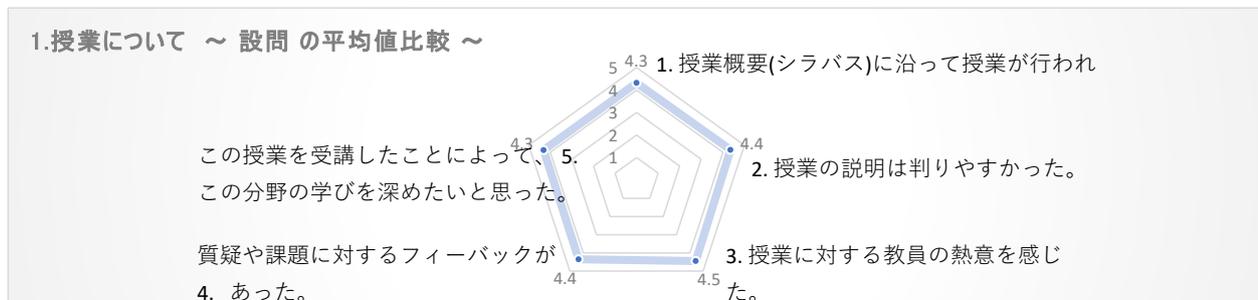


アンケートに対する教員所見

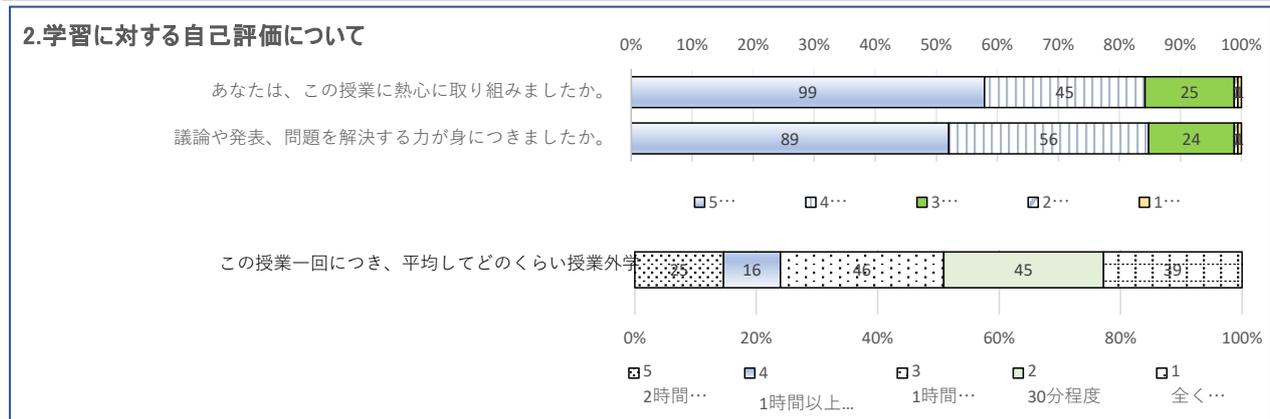
①現状(アンケート結果に対する考察)
 専門別調理実習 西洋料理Ⅱでは、総平均4.0の評価を得た。来期では改善が必要な項目があると考え。授業時間外実習として、各回の実習ノートの作成を行い、復習・確認の機会を作ることが出来、学生の学びに繋がったと考える。学生が興味を高めるような授業に努め技術向上につなげたい。

②課題と展望(授業改善方策)
 実習では、グループワーク中心になり、人と人とのコミュニケーションや問題解決方法などに繋がるように指導し、基本知識を学び個々の個性を大切にし独自性をお皿に表現できるように学ぶ。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	83	63	23	0	2	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	90	56	23	0	2	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	107	40	20	2	2	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	92	52	24	1	2	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	89	49	31	1	1	4.3
総平均							4.4



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	99	45	25	1	1	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	89	56	24	1	1	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	25	16	46	45	39	2.7



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 学生のアンケート結果を見ると、良好な評価をした学生が多い中ではあるが、かなりのばらつきも生じている。卒業研究ゼミの学修は、ゼミごとに研究内容や方法が大きく異なっており、学生のアンケート結果から全体の傾向として一般化することには多少の無理があるとも考えられる。それぞれのゼミごとの特質を勘案しながらゼミごとにアンケートの実態を踏まえた考察をしていくことも必要であろう。

②課題と展望(授業改善方針)
 それぞれのゼミがその特徴を生かしながら、学生個々の研究の意欲や課題意識、研究内容を継続して高めていく必要がある。研究テーマの設定や研究方法等、学生一人一人が自らの課題として、より主体的に取り組めるような工夫・改善が必要であろう。